

令和7年度 第1回 広島県道路交通渋滞対策部会

令和7年8月18日(月)
広島県道路交通渋滞対策部会

目 次

1. これまでの検討経緯	2
2. 主要渋滞箇所のフォローアップ	11
3. 各地区の渋滞状況	30
4. 国道54号におけるTDM	36
5. 観光地における渋滞対策(宮島口周辺)	39
6. 局所渋滞対策の検討	45

1.これまでの検討経緯

■ 渋滞部会の検討経緯

【参考】 主要渋滞箇所選定の流れ

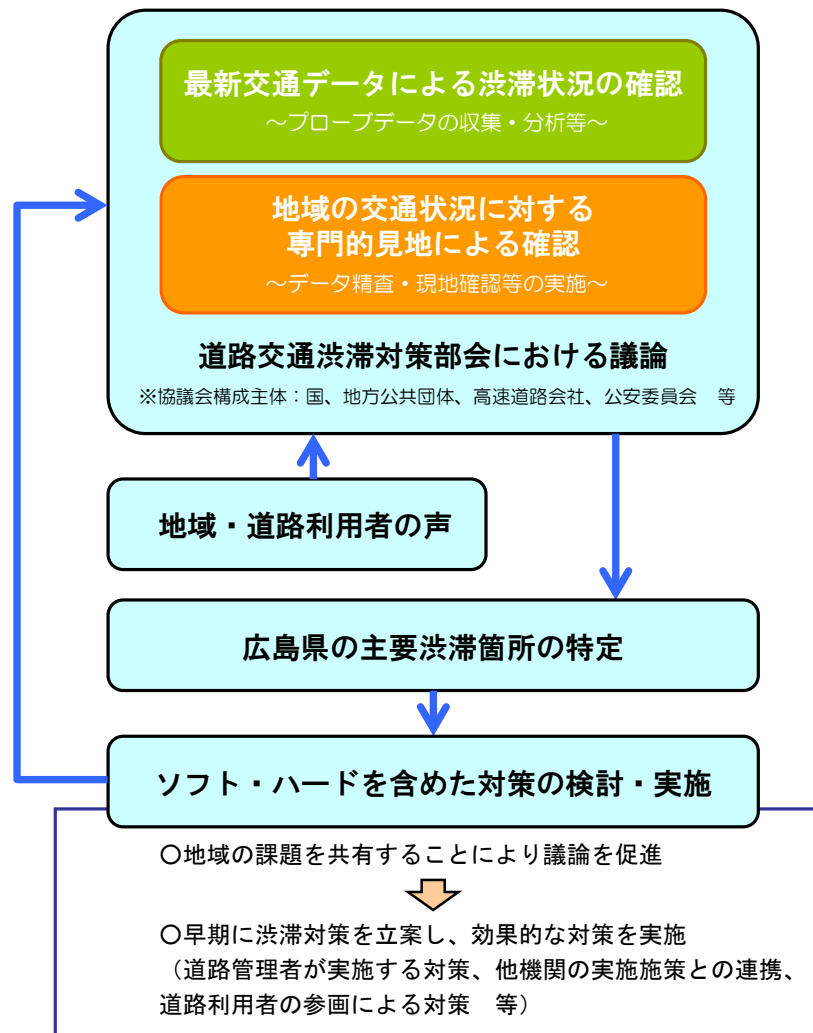
【参考】 広島県内の主要渋滞箇所選定基準

【参考】 渋滞対策の基本方針

渋滞部会の検討経緯

- 平成24年度に渋滞発生箇所を96箇所（現在79箇所）選定しました。
- その後、渋滞対策部会において主要渋滞箇所のモニタリングや効率的な渋滞対策について議論を行い、継続的にフォローアップを実施しています。

◇対策検討のマネジメントサイクル



◇これまでの検討経緯



令和7年度第1回 渋滞部会の開催 (R7.8.18)

- ・これまでの検討経緯
- ・主要渋滞箇所のフォローアップ
- ・各地区の渋滞状況
- ・観光地における渋滞対策(宮島口周辺)
- ・局所渋滞対策の検討
- ・国道54号におけるTDM

【参考】主要渋滞箇所選定の流れ

- 統一的データに基づき渋滞発生箇所を抽出し、主要渋滞箇所（素案）を選定し、パブリックコメントの実施により地域・道路利用者の皆様からの意見を踏まえて精査を行い、1 エリア・1 1 区間・3 3 箇所（計 9 6 箇所）の主要渋滞箇所を選定しました。

箇所の精査

- ・主要渋滞箇所(素案)、パブコメ追加意見箇所(複数意見)、パブコメ追加意見箇所(単数意見)に分類。
- ・主要渋滞箇所(素案)で否定意見があった箇所、パブコメ追加意見箇所(複数・単数)について、データ・現地確認等を実施する。
- ・渋滞状況が確認できない等の場合は、主要渋滞箇所には含めない。

区間集約

- ・渋滞交差点等が連続し、区間として渋滞しているところを「区間」、複数の箇所と連担せず、単独で渋滞しているところを「箇所」として整理する。

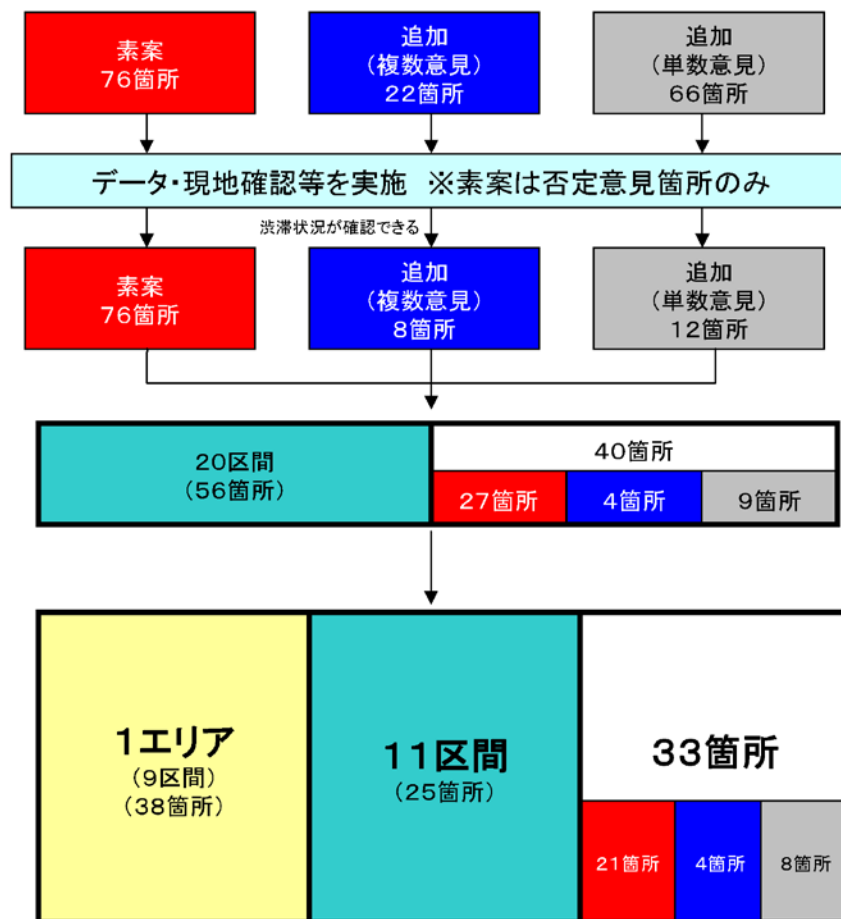
エリア集約

- ・都市部などあるエリアにおいて面的に渋滞状況が発生している「区間」「箇所」を「エリア」として集約する。

主要渋滞箇所を

- ・エリア
- ・区間
- ・箇所

の3つのレベルで整理

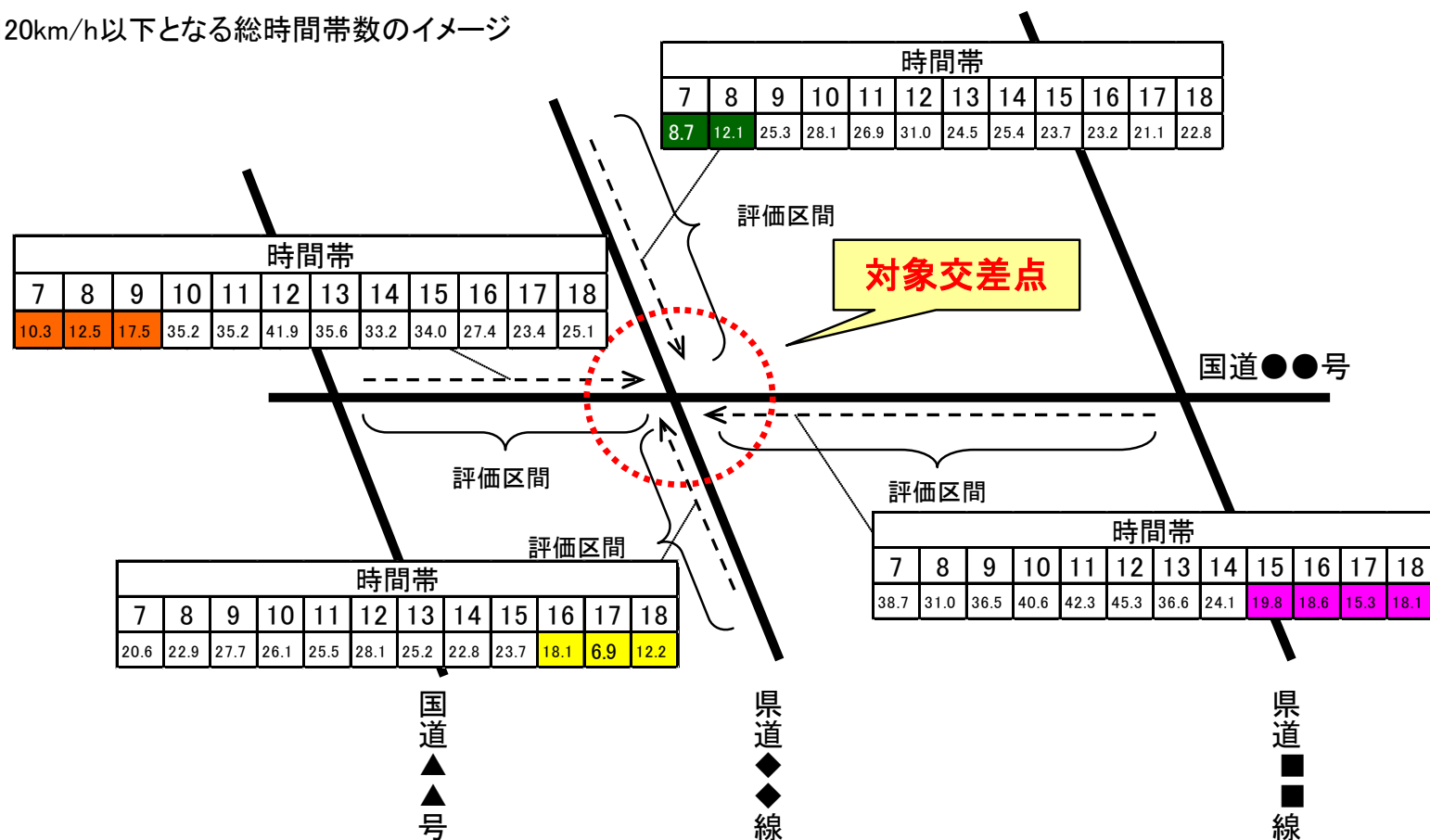


※選定されなかった場所も含め、継続的な検討・現地状況のフォローを実施します。

【参考】広島県内の主要渋滞箇所選定基準

- 評価区間・時間帯ごとに平均旅行速度を算定しました。
- 対象箇所(交差点)の全流入方向を対象に、20 km/h以下の時間帯数（速度低下時間帯数）を合計しました。 ※下図の場合、20 km/h以下となる総時間帯数は、■ + ■ + ■ + ■ の「12時間」となります。
- 速度低下時間帯数が、〈対象交差点の支数×3時間〉以上であれば、主要渋滞箇所の選定基準に該当します。 ※下図の場合、速度低下時間帯数が〈4（対象交差点の支数）×3時間〉＝12時間以上であるため、主要渋滞箇所となります。

■ 20km/h以下となる総時間帯数のイメージ



※着色(■, ■, ■, ■)は、対象箇所に接続する各評価区間で流入方向の旅行速度が20km/h以下である時間帯を示す。

【参考】渋滞対策の基本方針〔広島県全体における対応方針〕

H27. 3. 25
平成26年度広島県
道路交通渋滞対策部会

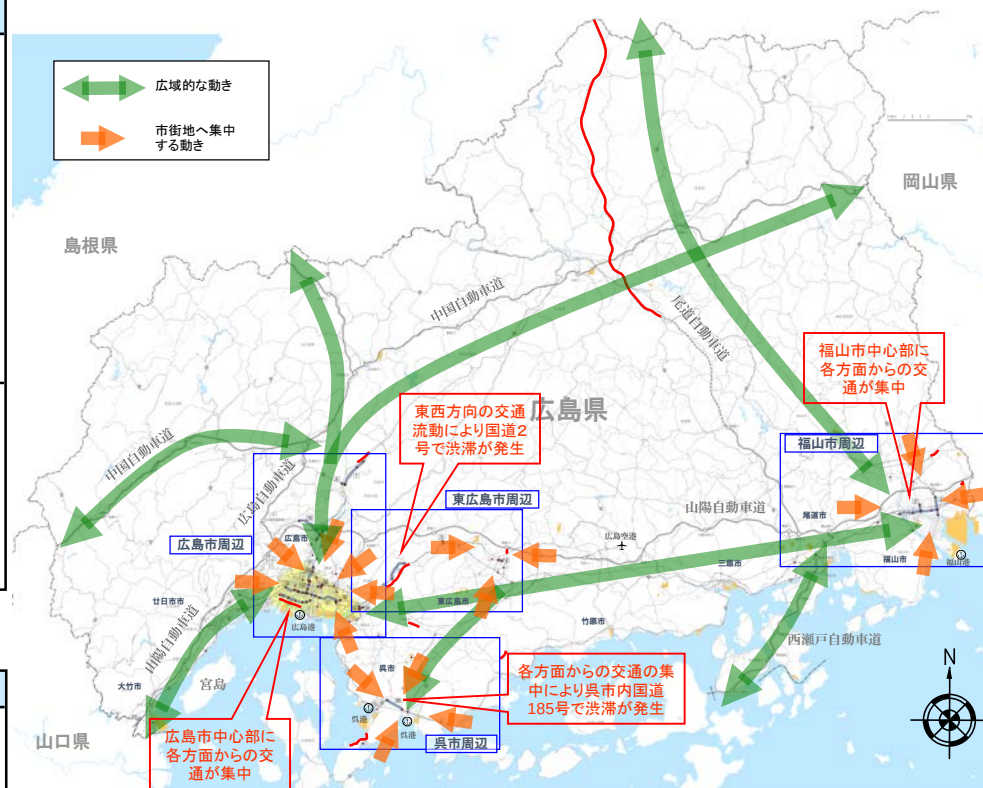
・地区の概況

概要	
地区の状況	・広島県は中国・四国地方の中央部に位置しており、温暖な気候と瀬戸内海・中国山地という豊かな自然に恵まれています。 ・人口は約283万人(全国12位)で、中国・四国地方最大の都市である広島市が県庁所在地で、呉市、東広島市、廿日市市、福山市、尾道市などにおいても人口10万人を超えています。 ・高速道路や新幹線、空港、港湾などの広域的な交通ネットワークを有しています。 ・世界文化遺産である原爆ドーム(平和記念公園)、宮島の厳島神社、また呉市の大和ミュージアムなどにより、広島県全体の観光客数は年間約6,000万人になっています。
道路交通状況	・広島市、呉市、東広島市、廿日市市間で通勤・通学の流動があります。 ・市街地内の交通と通過交通の混雑により、円滑な交通が阻害され渋滞が発生しています。 ・市街地外においても、通勤等による局所的な交通の集中により渋滞が発生しています。 ・宮島では、観光シーズンに交通が集中し渋滞が発生しています。

・現在の対策等

概要	
総合関連計画	・都市計画区域マスタープランにおいて、広域交通体系の強化や都市内の交通体系を形成する道路等について整備方針等を定め、それら各施設の整備を推進しています。
主な対策	・一般国道2号広島南道路の整備(ネットワーク整備) ・一般国道2号東広島バイパス・安芸バイパスの整備(ネットワーク整備) ・一般国道54号可部バイパスの整備(ネットワーク整備) ・一般国道375号東広島・呉道路の整備(ネットワーク整備) ・一般国道185号休山改良の整備(ネットワーク整備) ・一般国道2号福山道路の整備(ネットワーク整備) ・福山沼隈道路の整備(ネットワーク整備) ・広島都市圏におけるパーク＆ライドの普及・推進(ソフト対策) ・福山都市圏におけるノーマイカー運動の普及・推進(ソフト対策) 等

・広島県全体の交通ネットワークイメージ



県全体の対応方針

都市におけるマスタープラン等に基づき、道路ネットワークを整備し渋滞している路線の通過交通の排除を促進するとともに、局所的に集中している渋滞に関し、原因となっているボトルネック箇所を特定して対策を実施します。加えて、ソフト対策を進めます。また、関係者間で連携して効果的な対策の立案及び対策効果の把握を行います。

【参考】渋滞対策の基本方針「広島市周辺における交通状況と対応方針」

H27. 3. 25
平成26年度広島県
道路交通渋滞対策部会

・地区の概況

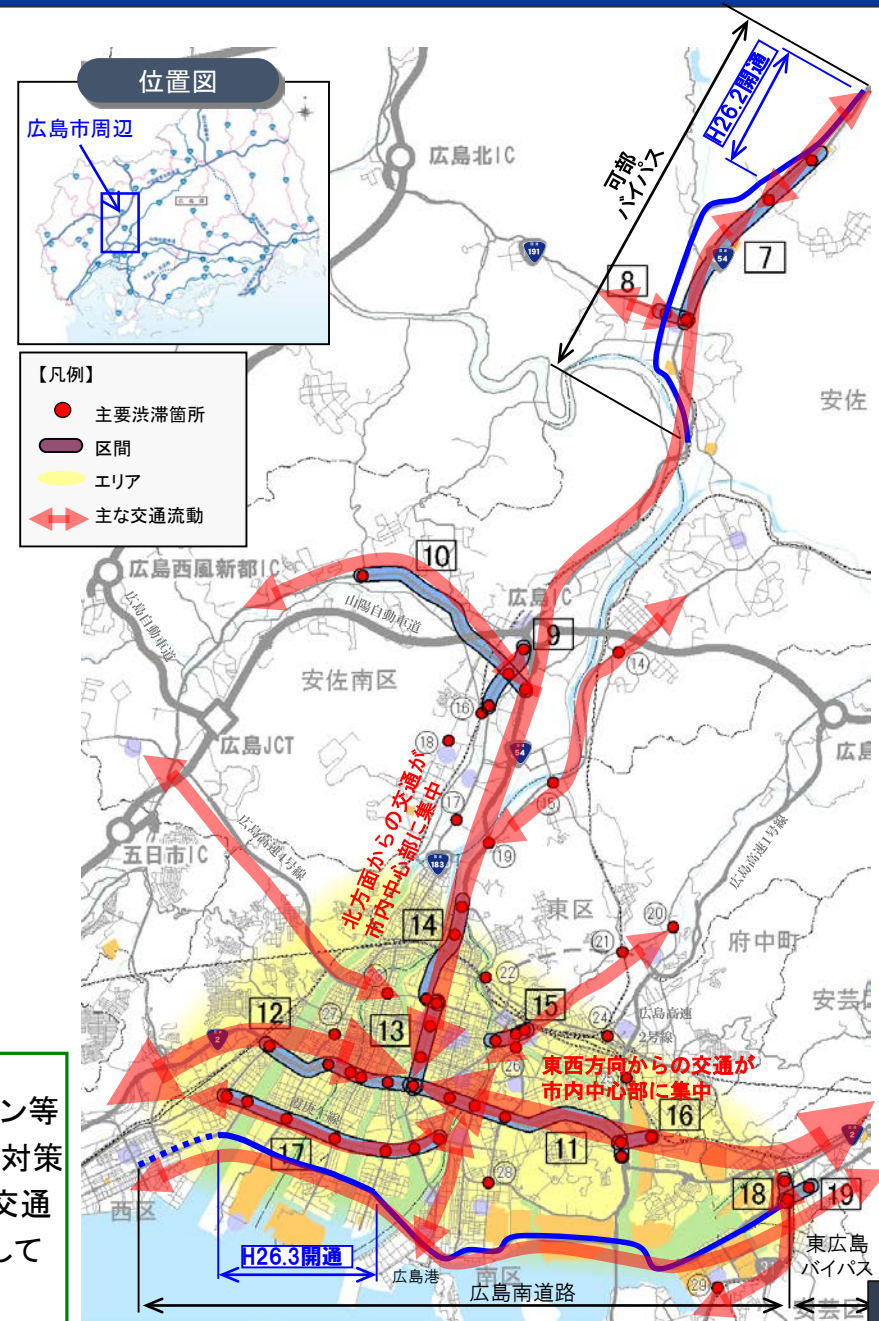
	概要
地区の状況	- 広島市の中心部は、山地及び河川に囲まれたデルタ地形の制約により、渡河部がボトルネックとなっています。 - 通勤時間帯に東西方向、北方面からの交通の集中や通過交通が混在しています。 - 沿岸部では生産企業が多く立地しており、広島港(国際拠点港湾)を拠点とした各方面への物流交通が流動しています。
道路交通状況	- 内々・内外交通と通過交通の混在により、デルタ内の円滑な交通が阻害され、渋滞が発生しています。 - 東西軸では国道2号、南北軸では国道54号等で渋滞が発生しています。

・現在の対策等

	概要
総合関連計画	「広島圏都市計画区域マスタープラン(H23.9)」において、主要な交通施設として、山陰や四国、山口県などの多様な交通・連携活動の基盤となる広域交通体系の強化に加え、都市内の交通体系を形成する道路、鉄道等について整備方針等を定め、それら各施設の整備を推進しています。
主な対策	- 一般国道2号広島南道路の整備(ネットワーク整備) - 一般国道2号東広島バイパスの整備(ネットワーク整備) - 一般国道54号可部バイパスの整備(ネットワーク整備) - 広島都市圏におけるパーク&ライドの普及・推進(ソフト対策) 等

対応方針

関係者が連携して、渋滞原因を分析しつつ、都市におけるマスタープラン等に基づき、広島南道路等の整備やパーク&ライドの普及・推進等のソフト対策を進めます。また、平成26年3月に部分開通した広島南道路のその後の交通流動の変化を確認しながら、関係者間(広島県渋滞対策部会等)で連携して効果的な対策の立案及び対策効果の把握を行います。



【参考】渋滞対策の基本方針「呉市周辺における交通状況と対応方針」

H27. 3. 25
平成26年度広島県
道路交通渋滞対策部会

・地区の概況

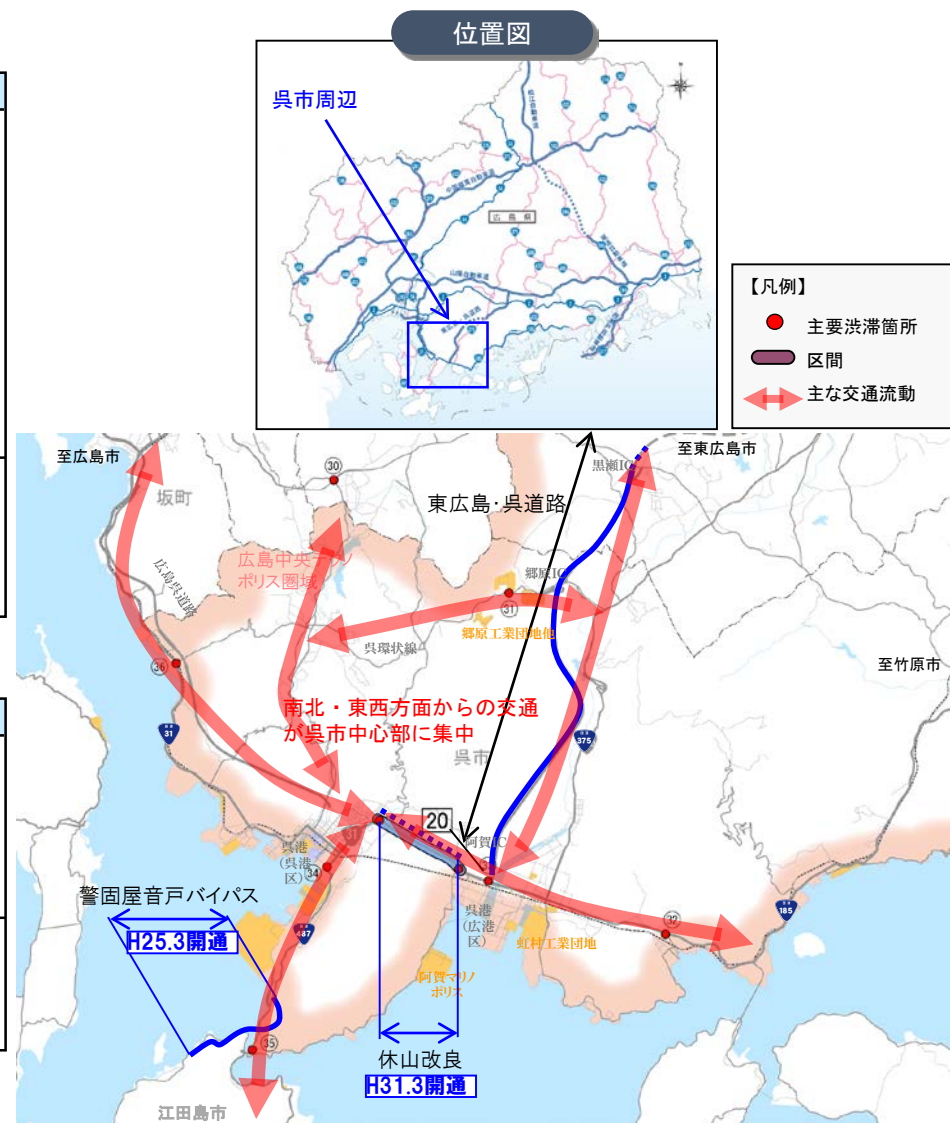
	概要
地区の状況	・呉市は、瀬戸内海のほぼ中央部、広島県の南西部に位置しており、呉港(重要港湾)を拠点に鉄鋼・造船など重工業を中心とする「ものづくり産業」が集積する工業都市です。 ・また、呉市～東広島市にかけた地域が、昭和59年に広島中央テクノポリス地域に指定されて以来、地域産業の技術高度化と先端技術の開発の拠点を目指して開発が進んでいます。 ・このため、呉港～生産拠点間の物流交通が流動しています。 ・呉市中心部では、国道31号、185号、375号、東広島・呉道路などの主要道路が結節しており、東広島市・江田島市や東西方面からの交通が集中しています。
道路交通状況	・国道185号では、交通の集中や物流の発生により呉地区と広・仁方地区を結ぶ休山トンネル周辺や仁方地区で渋滞が発生しています。

・現在の対策等

	概要
総合関連計画	・「呉市都市計画マスタープラン」において、都市軸に対応する骨格道路及び公共交通の機能強化、幹線道路の整備方針等を定め、それらの交通施設の整備を推進しています。
主な対策	・一般国道375号東広島・呉道路の整備(ネットワーク整備) ・一般国道185号休山改良の整備(ネットワーク整備) 等

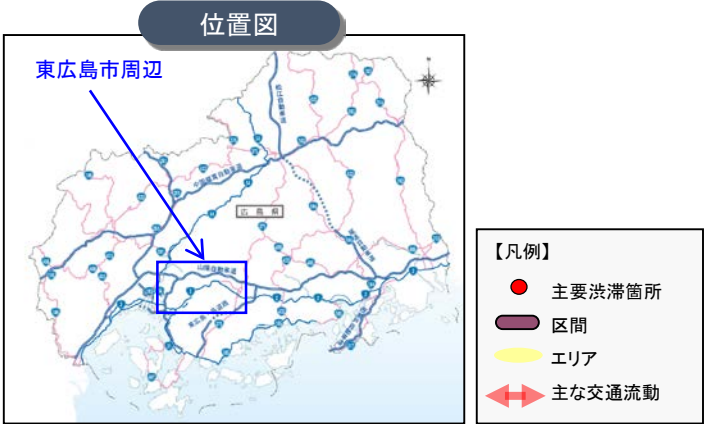
対応方針

関係者(広島県渋滞対策部会等)が連携して、渋滞原因を分析しつつ、都市におけるマスタープラン等に基づき、一般国道375号東広島・呉道路、一般国道185号休山改良等の整備を進めるとともに、効果的な対策の立案及び対策効果の把握を行います。



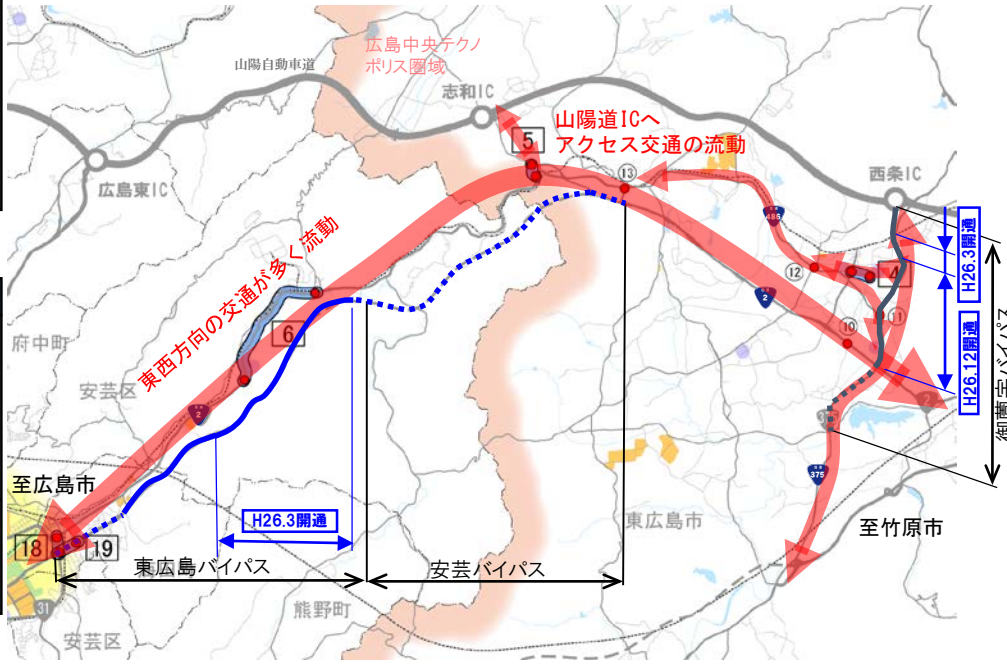
・地区の概況

	概要
地区の状況	- 東広島市は、広島県のほぼ中央に位置し、周囲を低い山々に囲まれた盆地状の地形が大部分を占め、標高500m前後の山地が広く分布しているが、南西部を中心に比較的平坦地に恵まれています。 - また、呉市～東広島市にかけた地域が、昭和59年に広島中央テクノポリス地域に指定されて以来、地域産業の技術高度化と先端技術の開発の拠点を目指して開発が進んでいます。 - このため、広島港～生産拠点間の物流流動が発生しています。 - 広島市～東広島市間の通勤等も多く、東西間の交通流動が多い状況です。 - 山陽ICへのアクセスの交通流動があります。 - 東広島市内中心部では、駅や商業施設、公共施設等の交通の流動が集中しています。
道路交通状況	- 国道2号において、沿線企業等の点在や通過交通の混在により渋滞が発生しています。 - 山陽自動車道へのICアクセスとなる国道2号において、渋滞が発生しています。



・現在の対策等

	概要
総合関連計画	・「東広島市都市計画マスタープラン(H23.5)」に基づき、道路の整備方針として「幹線道路網の整備」「円滑かつ安全・安心な交通環境の形成」等、また公共交通の方針として「多様な地域間交流を促進する公共交通網の維持・強化」「交通マネジメントの推進」等を定め、整備を推進しています。
主な対策	- 一般国道2号東広島バイパスの整備(ネットワーク整備) - 一般国道2号安芸バイパスの整備(ネットワーク整備) - 一般国道375号御園宇バイパスの整備(ネットワーク整備) 等



対応方針

関係者(広島県渋滞対策部会等)で連携して、渋滞原因の分析をしつつ、都市におけるマスタープラン等に基づき、一般国道2号東広島・安芸バイパス、一般国道375号御園宇バイパス等の整備を進めるとともに、効果的な対策の立案及び対策効果の把握を行います。

また、道照交差点において、渋滞状況など交通の実態を把握、課題を整理し、具体の対策内容について詳細に検討を進めます。

【参考】渋滞対策の基本方針「福山市周辺における交通状況と対応方針」

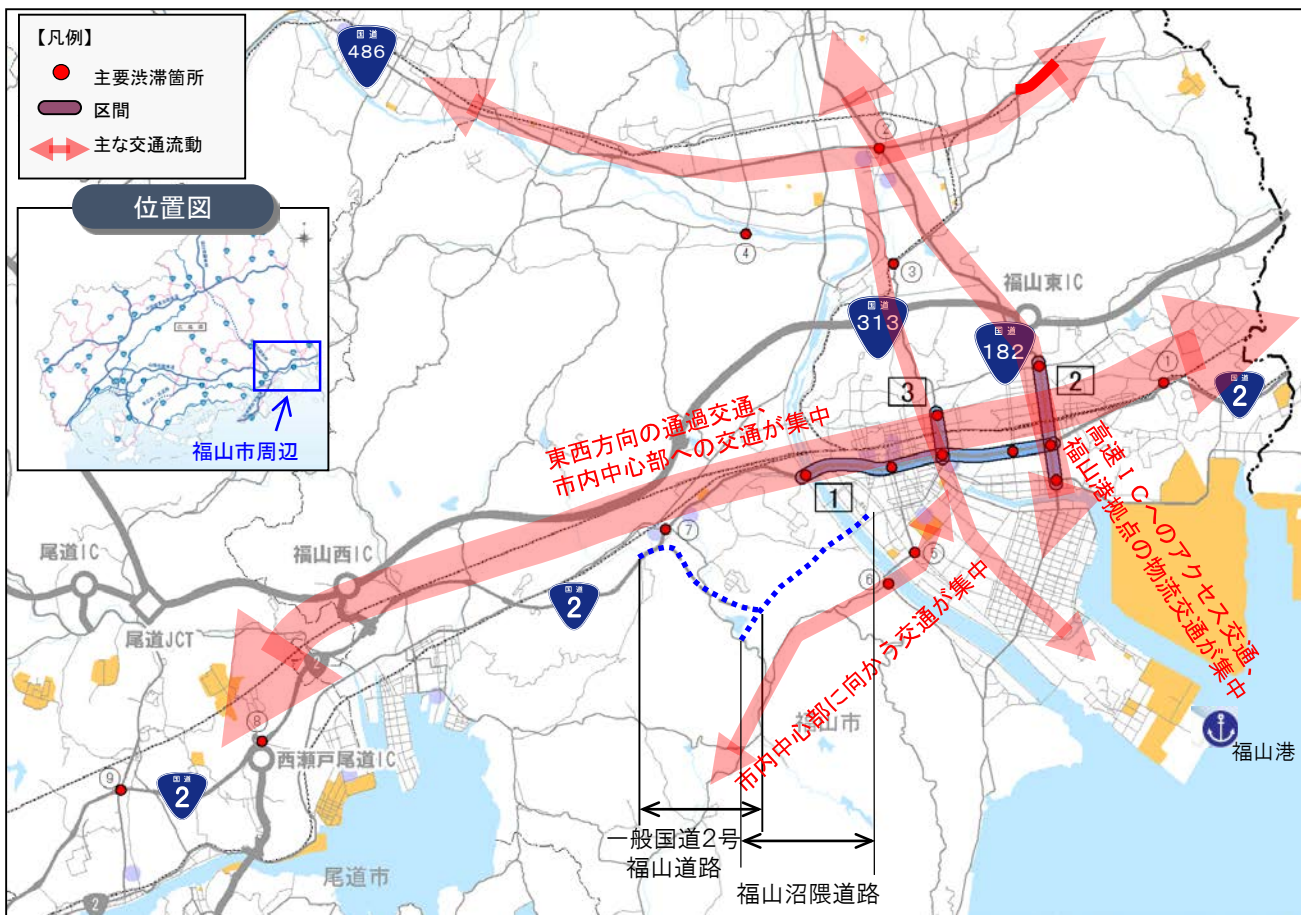
H27. 3. 25
平成26年度広島県
道路交通渋滞対策部会

・地区の概況

	概要
地区の状況	- 福山市は、広島県の東部、瀬戸内海沿岸のほぼ中央部に位置している。山系を縫って西北部から南に貫流する一級河川芦田川の水系を中心に堆積された平野部が形成され、市街地が発達しています。 - 臨海部の東西に国道2号、内陸部の東西に国道486号、並びにこれら2路線を南北につなぐ国道182号、313号が骨格路線となり、その他主要地方道や一般県道がこの骨格路線に接続されており、主な交通流動を担っています。 - 国道2号は、東西の通過交通と福山港への物流交通、市内中心部への交通が混在。南北軸には、高速ICへのアクセス交通、福山港を拠点とした物流交通が集中しています。
道路交通状況	- 東西軸では国道2号、南北軸では国道182号などの路線において渋滞が発生しています。 - 内々、内外交通と通過交通の混在により福山中心部の円滑な交通が阻害されています。

・現在の対策

	概要
総合関連計画	「福山市都市マスタープラン(H20.8)」に基づき、交通施設の整備方針として「公共交通の利用促進」「幹線道路網の整備」等を定め、交通施設の整備を推進しています。
主な対策	- 一般国道2号福山道路の整備(ネットワーク整備) - 福山沼隈道路の整備(ネットワーク整備) - 福山都市圏におけるノーマイカー運動の普及・推進(ソフト対策)等



対応方針

関係者で連携して、渋滞原因を分析しつつ、都市におけるマスタープラン等に基づき、一般国道2号福山道路、福山沼隈道路等の整備を進めます。また関係者間(広島県渋滞対策部会、福山都市圏交通円滑化総合計画推進委員会等)で連携して効果的な対策の立案及び対策効果の把握を行います。

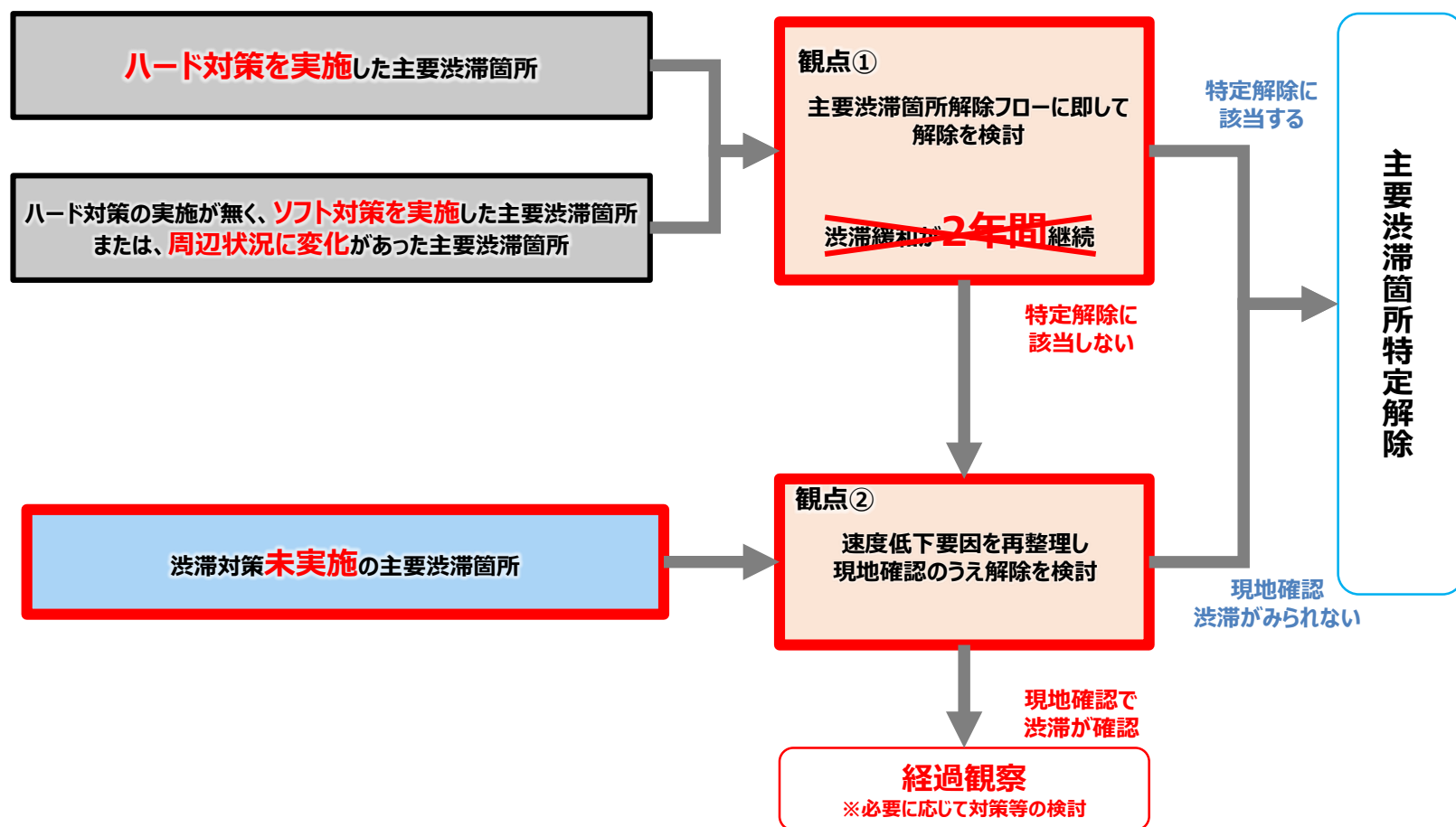
2.主要渋滞箇所のフォローアップ

- 主要渋滞箇所の特定解除・追加状況
- 主要渋滞箇所の対策状況
- 主要渋滞箇所の点検
- 主要渋滞箇所の特定解除
- 昨年度対策完了箇所
- 今年度対策予定箇所

主要渋滞箇所の特定解除・追加状況

◆主要渋滞箇所の特定解除フロー

- 主要渋滞箇所の解除は、**観点①・②**から検討します。
- 対策実施箇所や周辺状況に変化があった箇所はこれまでの主要渋滞箇所解除フローと同等の解除の検討を行います。
- 渋滞対策が未実施の場合や解除フローでは特定解除に至らなかった場合でも、速度低下要因によっては主要渋滞箇所の解除を可能とします。



主要渋滞箇所の特定期間・追加状況

◆主要渋滞箇所の特定期間解除フロー（観点①）

- 対策内容により評価の期間について見直しを図ります。
- 道路管理者による対策実施箇所のほか、周辺状況に変化が見られたことで渋滞の緩和が図られた箇所についても評価のフローを設定します。

ハード対策を実施した主要渋滞箇所

①中長期的なハード対策が完了した場合
※別線整備や拡幅、交差点立体化等

②短期的なハード対策が完了した場合
※交差点改良や信号現示調整等

ビッグデータによる検証

- ・主要渋滞箇所の指定要件に該当するか
- ・分析のデータ期間は整備後から渋滞部会までのデータとする

~~渋滞緩和が2年間継続~~

現地確認

該当無

渋滞緩和
・主道路、従道路の渋滞状況確認

渋滞部会議論

異論なし

主要渋滞箇所
特定期間解除

ハード対策の実施が無く、ソフト対策を実施した主要渋滞箇所
または、周辺状況に変化があった主要渋滞箇所
※未対策であるが要件を満たす箇所も含む

ソフト施策を実施した又は周辺状況に変化がある場合
※TDMの実施や商業施設・物流拠点の移転・閉鎖等

主要渋滞箇所選定当初からの周辺環境の整理
又は
ソフト施策の実施状況の整理

ソフト施策実施ありまたは、周辺環境の変化あり

ビッグデータによる検証

- ・主要渋滞箇所の指定要件に該当するか
- ・分析のデータ期間は従前どおりとする

該当無

渋滞緩和が
2年継続

該当有

課題有or2年目未満

課題無

現地確認

課題有

渋滞緩和
・主道路、従道路の渋滞状況

渋滞部会議論

課題有

異論なし

主要渋滞箇所
特定期間解除

データ検証で要件を満たさなかった主要渋滞箇所

観点②へ

主要渋滞箇所の特定解除・追加状況

◆主要渋滞箇所の特定解除フロー（観点②）

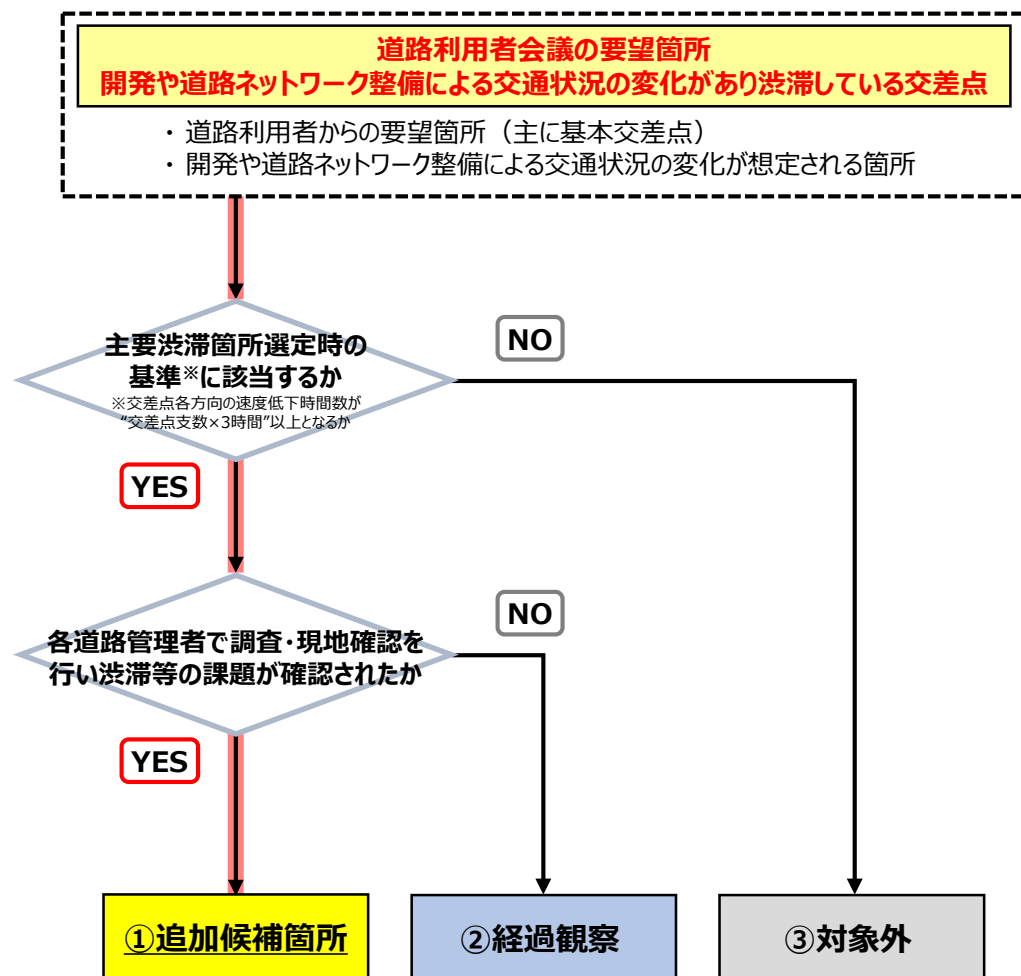
- 主要渋滞箇所の指定要件を上回った箇所であっても、速度低下が主に従道路で発生している箇所については、機能等を踏まえて従道路側で渋滞の評価を行う必要性について確認のうえ評価対象から除外を可能とします。



主要渋滞箇所の特定期間・追加状況

◆主要渋滞箇所の追加候補箇所の選定

- 近年の開発や道路ネットワークの整備による交通状況の変化に伴い、道路利用者からは主要渋滞箇所以外の箇所についても対策の要望を受けている状況であるため、早期に対策が必要です。
- 広島県道路交通渋滞対策部会ではこのような状況を鑑み、新たな渋滞発生交差点を主要渋滞箇所として位置付けることで、関係機関と連携した対策の推進を図ります。

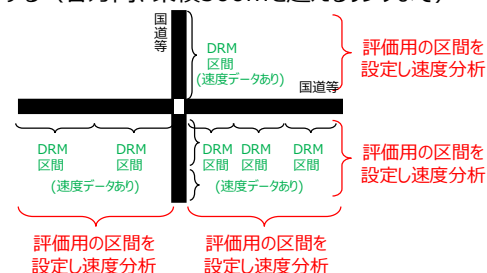


■基本交差点

- ・ 各流入部が全国道路・街路交通情勢調査の対象路線となる交差点を中心として検討する



- ・ 交通状況を詳細に把握するため、DRM単位で評価区間を設定し速度を分析する（各方向、累積500mを超えるリンクまで）



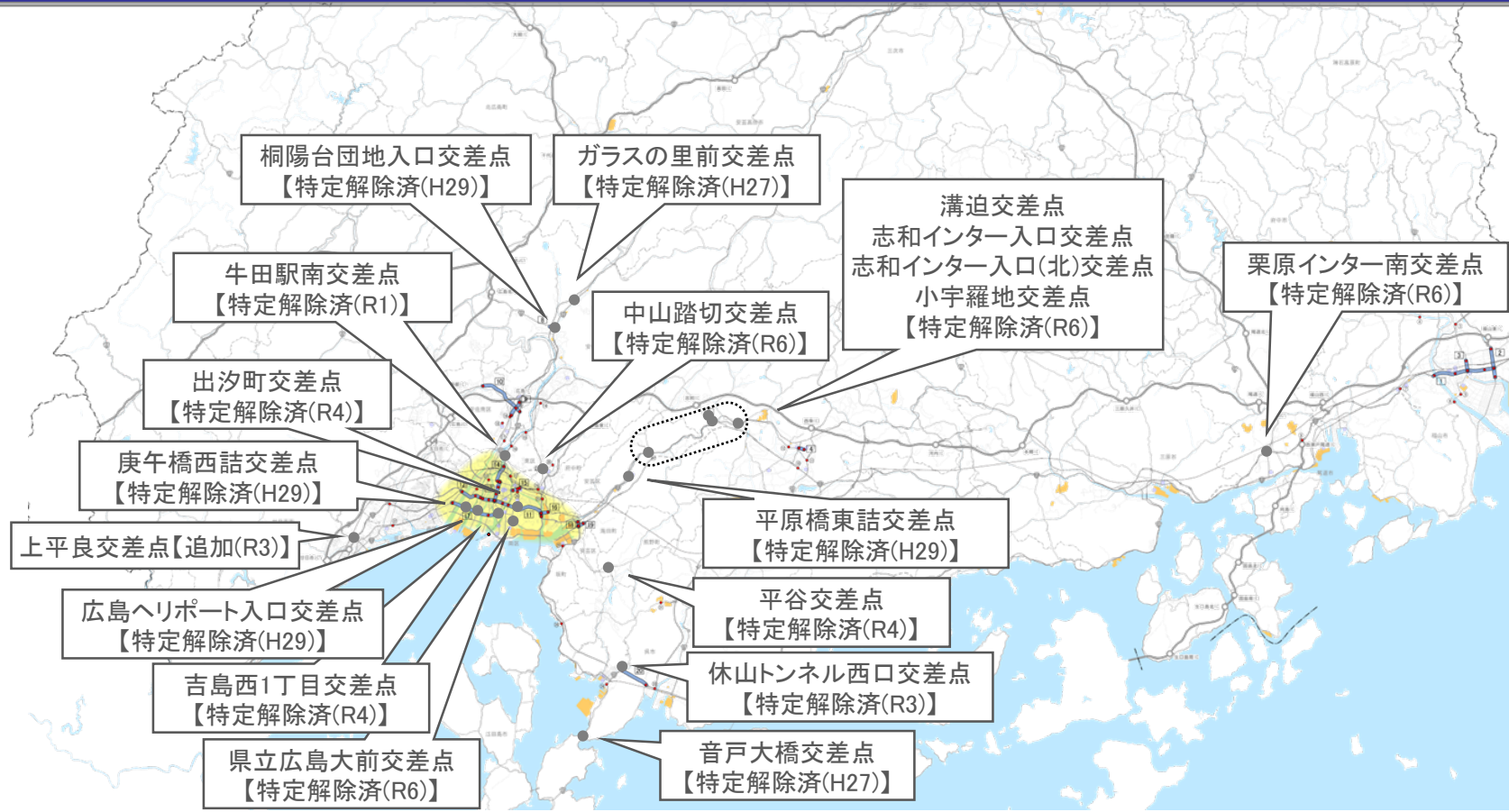
■基本交差点以外

- ・ 速度データのない市道を含む箇所は速度低下が顕著であり、要因が明確な場合に検討する

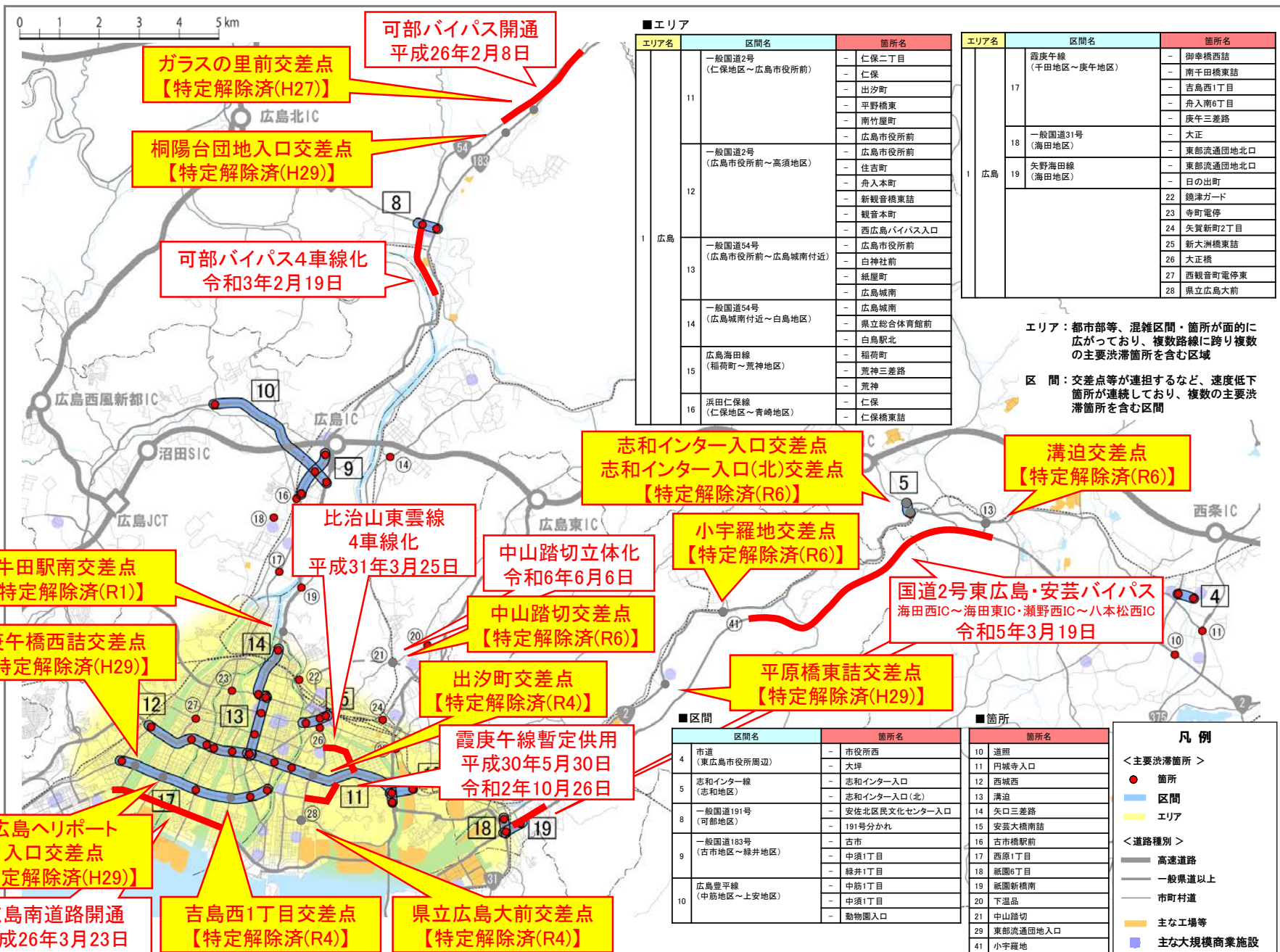


主要渋滞箇所の特定解除・追加状況

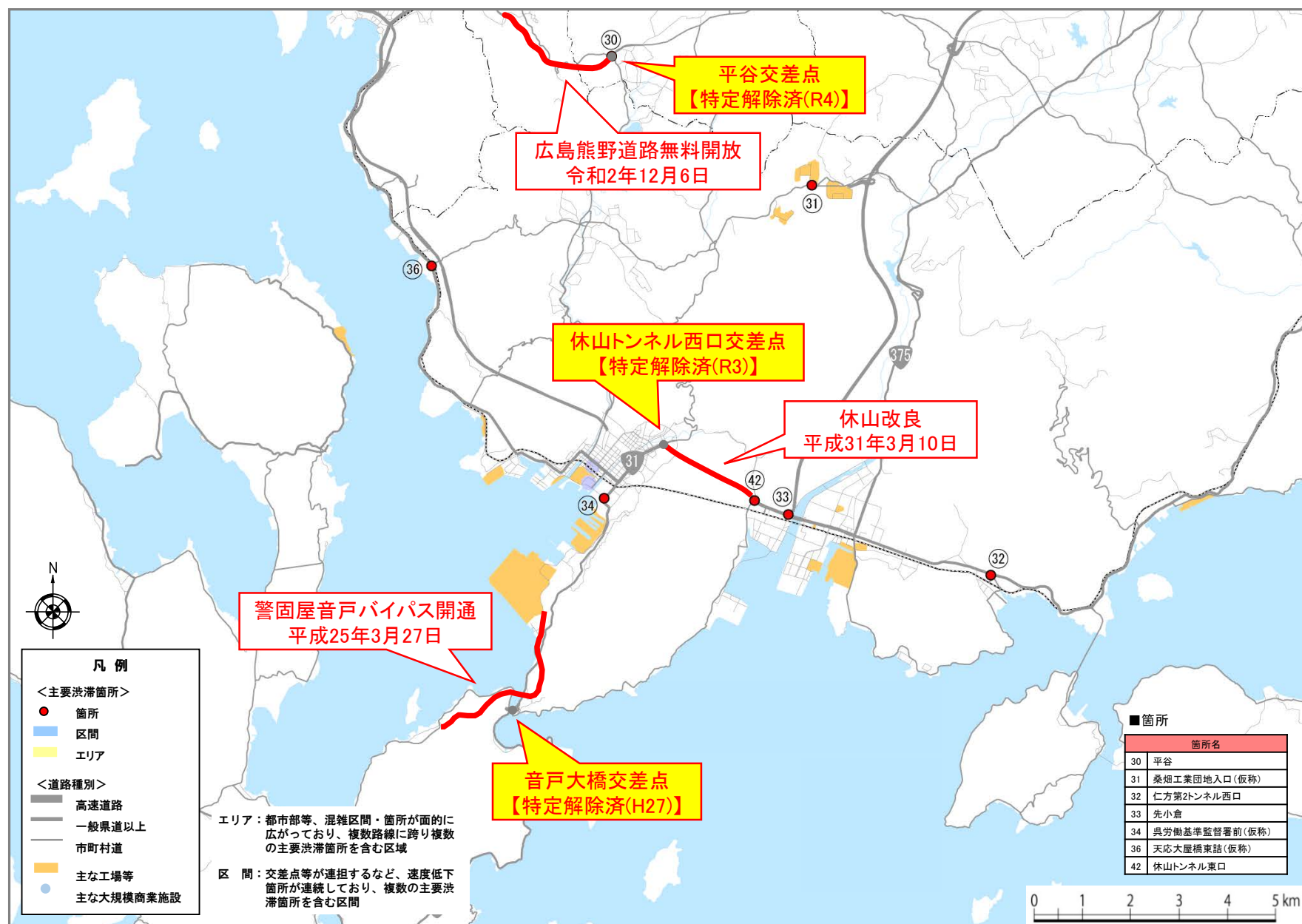
- 平成27年度第1回渋滞部会においてガラスの里前、音戸大橋が特定解除箇所として認められました。
- 平成29年度第1回渋滞部会において桐陽台団地入口、庚午橋西詰、広島ヘリポート入口、平原橋東詰が特定解除箇所として認められました。
- 令和元年度第1回渋滞部会において牛田駅南が特定解除箇所として認められました。
- 令和3年度渋滞部会において休山トンネル西口が特定解除箇所、上平良が追加箇所として認められました。
- 令和4年度第1回渋滞部会において出汐町、吉島西一丁目、平谷が特定解除箇所として認められました。
- 令和6年度第1回渋滞部会において溝迫、志和インター入口、志和インター入口(北)、小宇羅地、県立広島大前、栗原インター南、中山踏切が特定解除箇所として認められました。



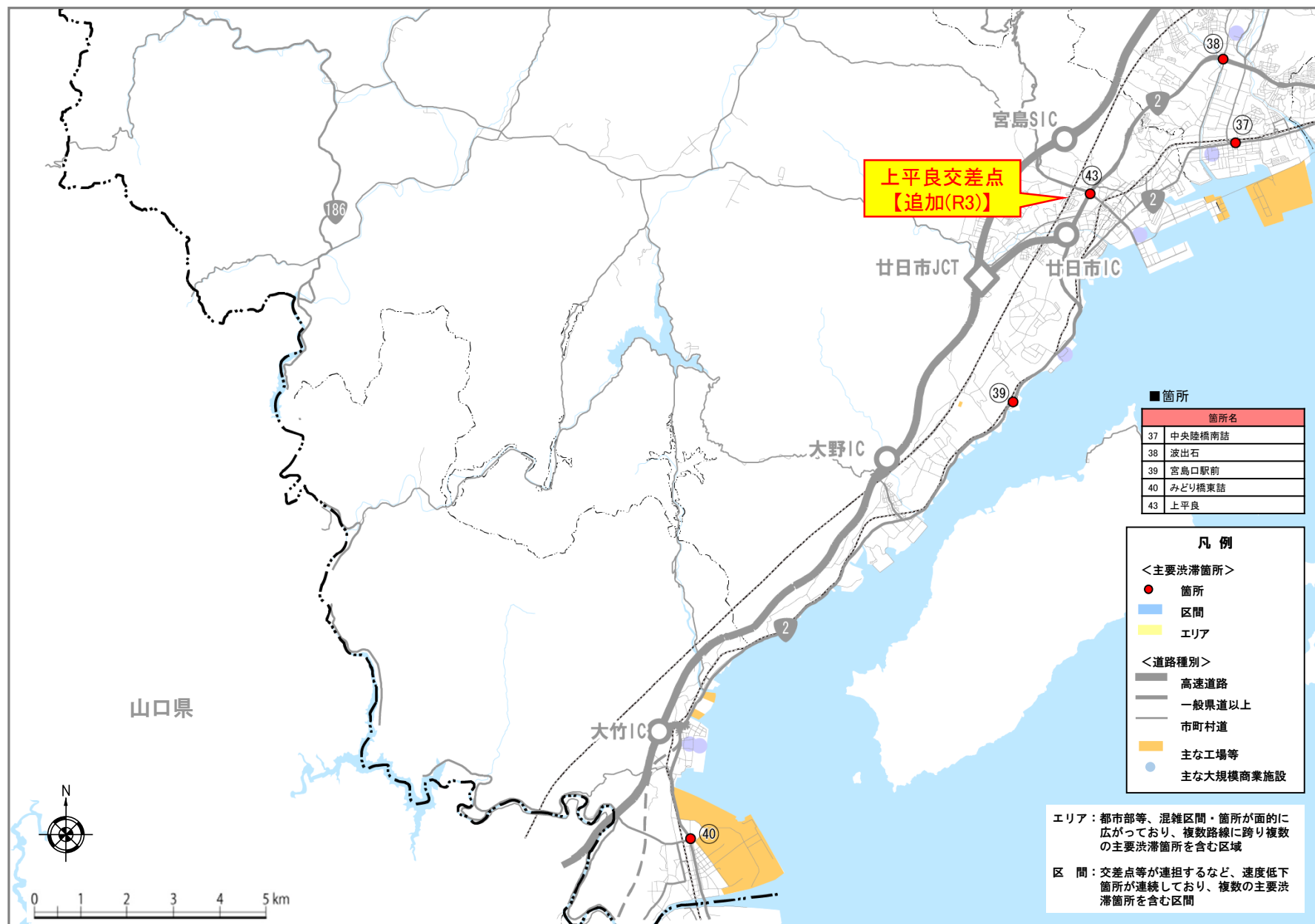
主要渋滞箇所の特定解除・追加状況



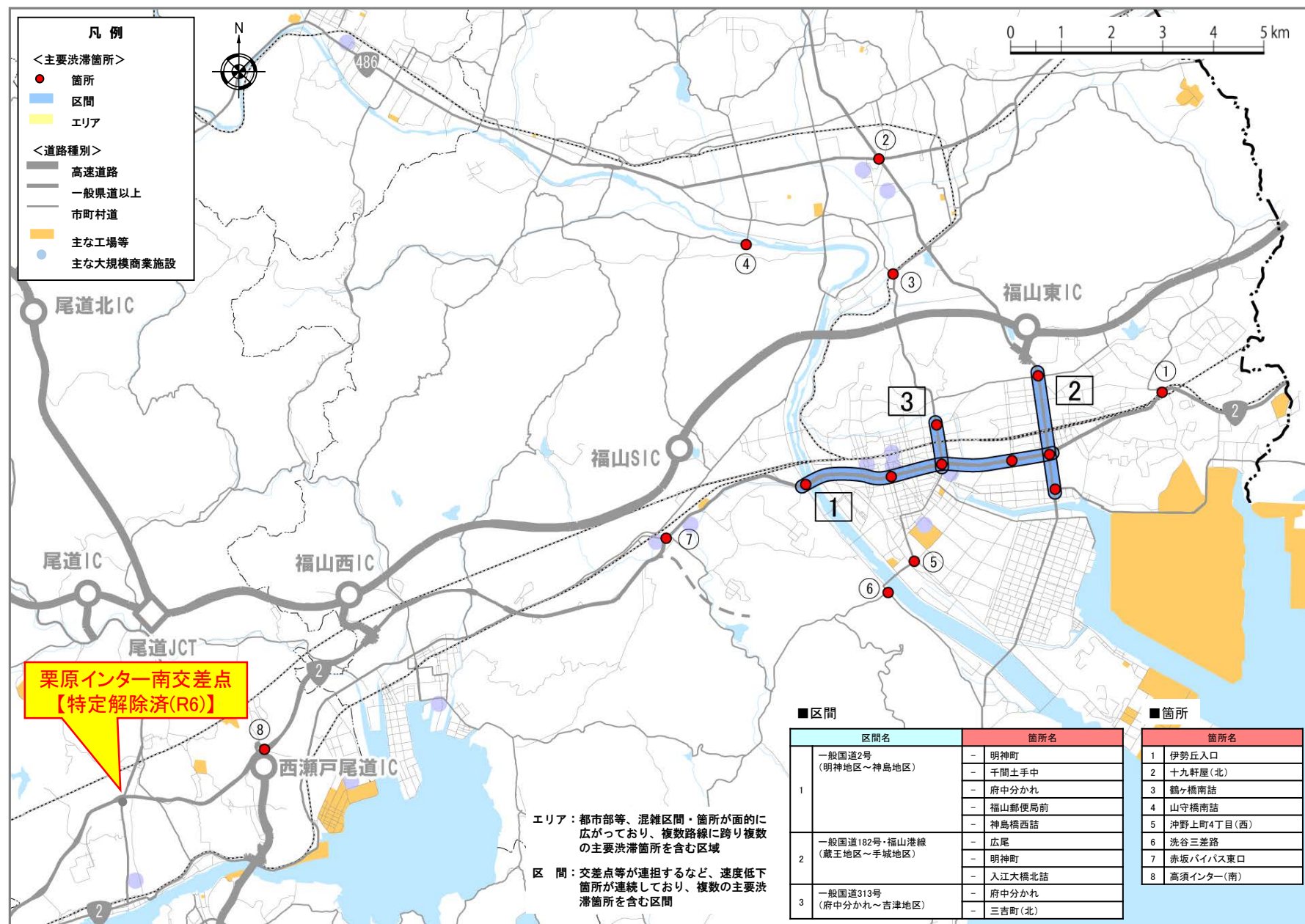
主要渋滞箇所の特定期解除・追加状況



主要渋滞箇所の特定期間解除・追加状況



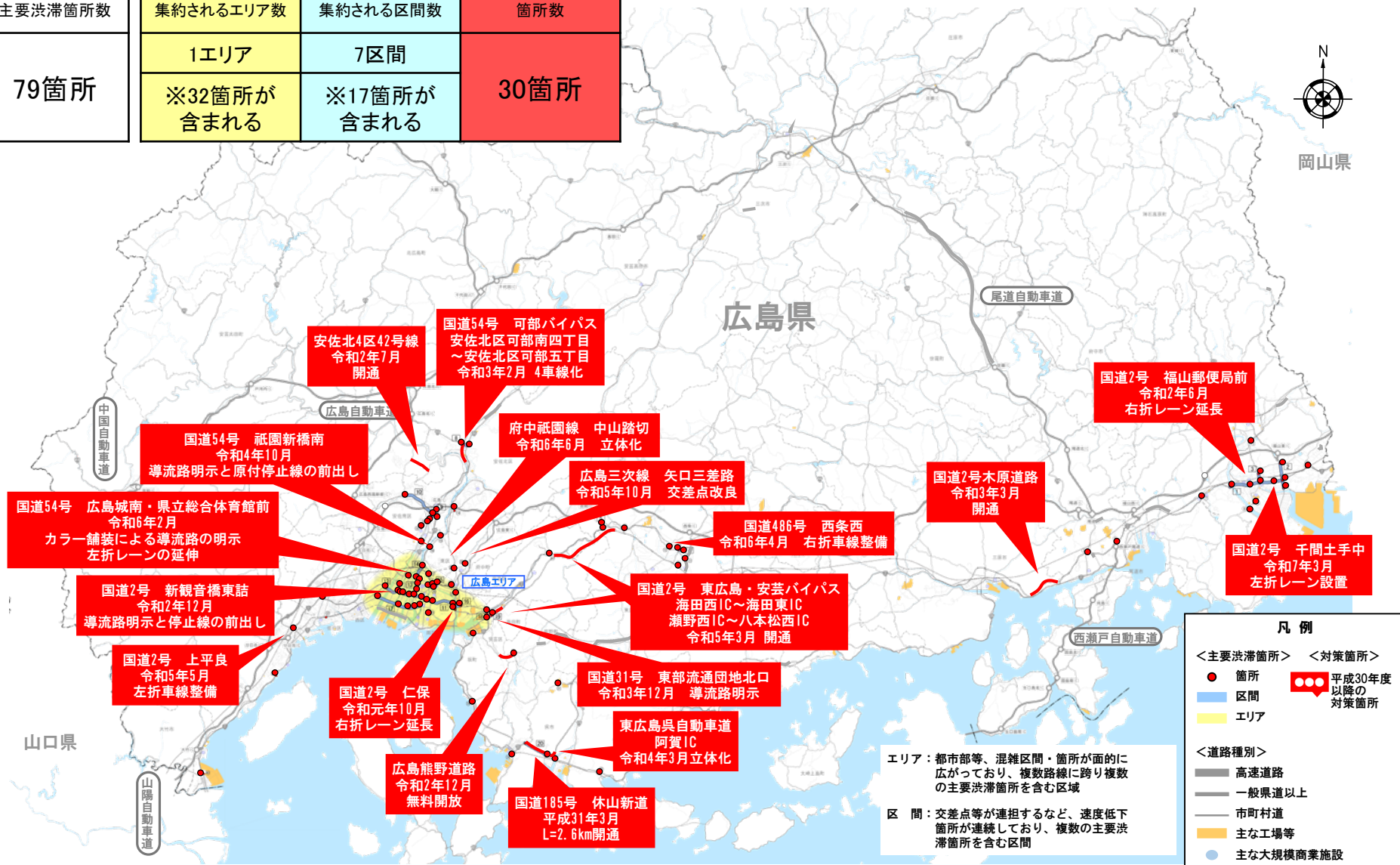
主要渋滞箇所の特定期間解除・追加状況



主要渋滞箇所の対策状況

●平成30年度以降の主な対策箇所を以下に示します。

主要渋滞箇所数	集約されるエリア数	集約される区間数	箇所数
79箇所	1エリア	7区間	30箇所
	※32箇所が含まれる	※17箇所が含まれる	



◆西広島バイパス入口交差点の検証

- 宮島街道下り（北東側）はこれまで評価の対象外としていましたが、交通実態を鑑みて、方向④として評価に加えます。
- 方向②(国道2号上り)、方向③(宮島街道上り)では旅行速度が向上していますが、朝ピーク方向②では顕著な速度低下が発生しています。方向④(宮島街道下り)では慢性的に速度低下が発生しています。
- 4方向での評価では、主要渋滞箇所の特定解除基準をクリアしないため、**経過観察**とします。

位置図



速度低下時間数の推移

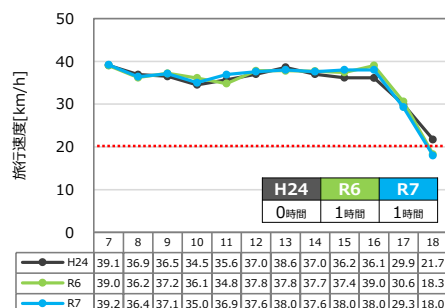
交差点 名称	道路 管理者	支線数	選定 基準	速度低下時間数					
				H24 選定時	R3 点検	R4 点検	R5 点検	R6 点検	R7 点検
西広島バイパス 入口	広島国道 事務所	3	9	12	4	10	8	8	8
		4	12	-	14	21	19	19	20

交通状況

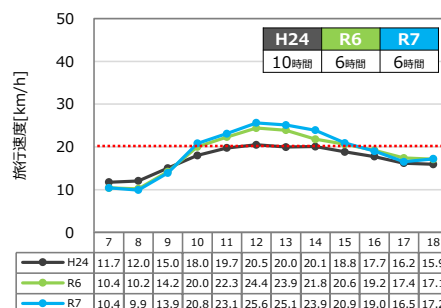


方向別旅行速度

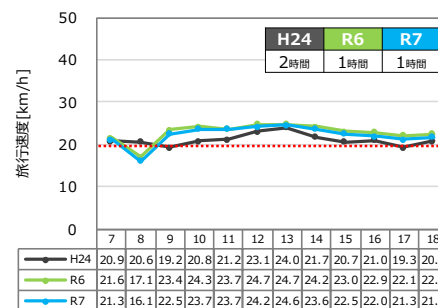
方向① 国道2号下り



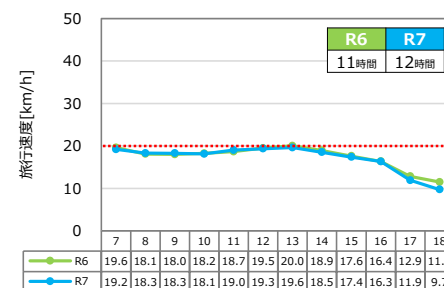
方向② 国道2号上り



方向③ 国道2号(宮島街道)上り



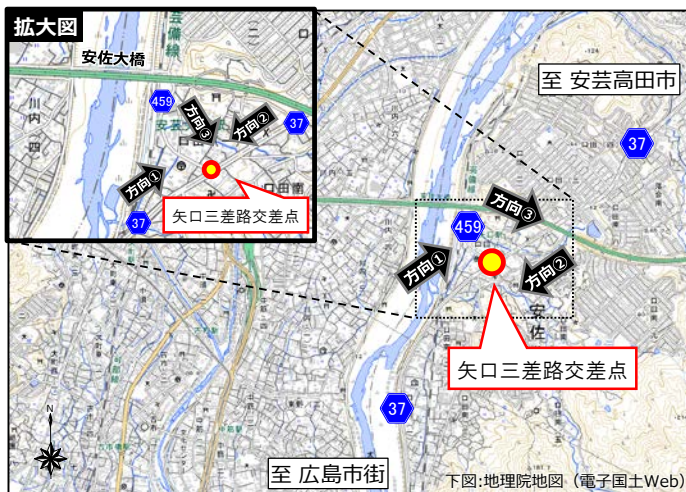
方向④ 市道(宮島街道)下り



◆矢口三差路交差点の検証

- 矢口三差路交差点は令和5年10月、従道路である方向③に右折レーンが設置されました。
- 全16時間の速度低下のうち12時間が方向③で発生しています。評価区間では商業施設や宅地への出入りが多くあるほか、中央線のない生活道路を含んでいます。

位置図



速度低下時間数の推移

交差点名称	道路管理者	支線数	選定基準	速度低下時間数					
				H24選定時	R3点検	R4点検	R5点検	R6点検	R7点検
矢口三差路	広島市	3	9	22	16	17	15	15	16

方向③の評価区間

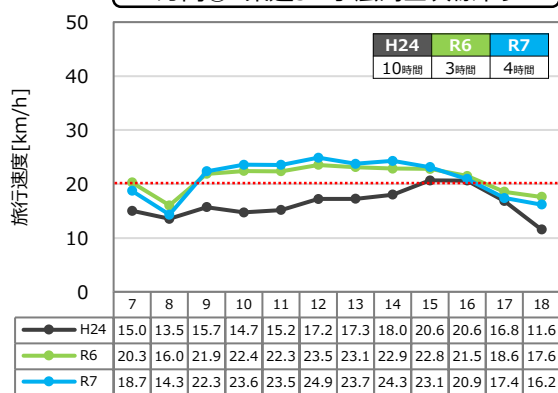


方向③の沿道状況

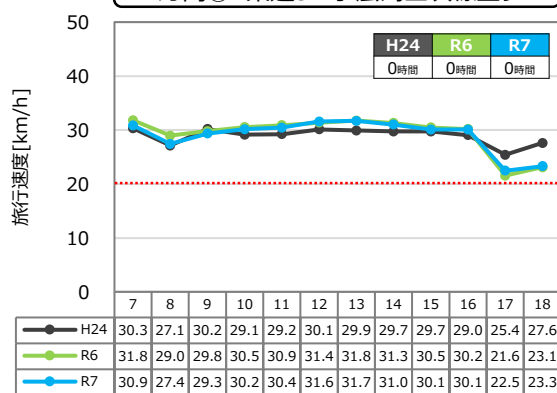


方向別旅行速度

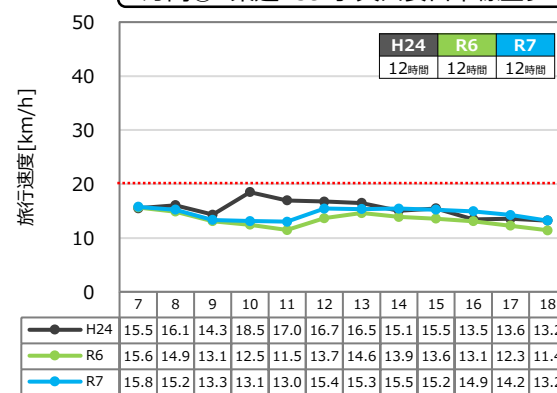
方向① 県道37号 広島三次線下り



方向② 県道37号 広島三次線上り



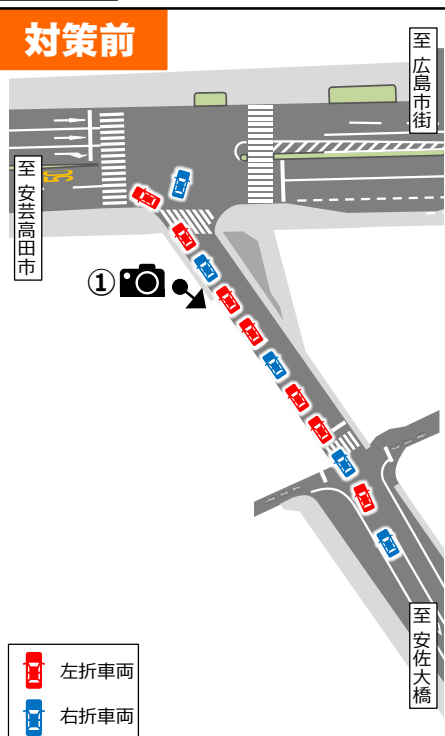
方向③ 県道459号 矢口安古市線上り



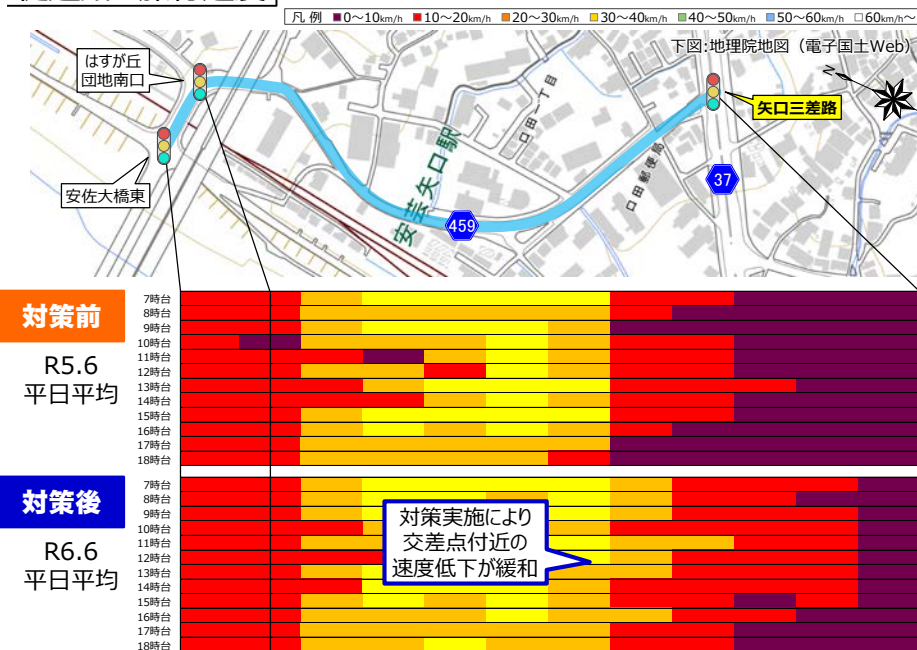
◆矢口三差路交差点の検証

- 従道路である方向③の対策として、右折レーンの設置が実施されました。
- 対策の実施により、方向③では交差点付近の速度低下が緩和傾向にあることが確認されました。
- 関係者による現地確認においても、捌け残りがみられなかったため、**特定解除候補**とします。

説明図



従道路の旅行速度



合同現地確認の実施

＜実施日時＞
令和7年6月30日(月)
16時台

＜参加者＞
・広島国道事務所
・広島市
・広島県警



◆千間土手中交差点(令和7年3月対策完了)

道路利用者要望箇所の渋滞対策

- 千間土手中交差点は、方向①の直左車線に左折車が多く、直進車を阻害していました。
- 左折レーンを設置することで、渋滞緩和が期待されます。

《位置図》



《対策内容》

【左折レーンの設置】

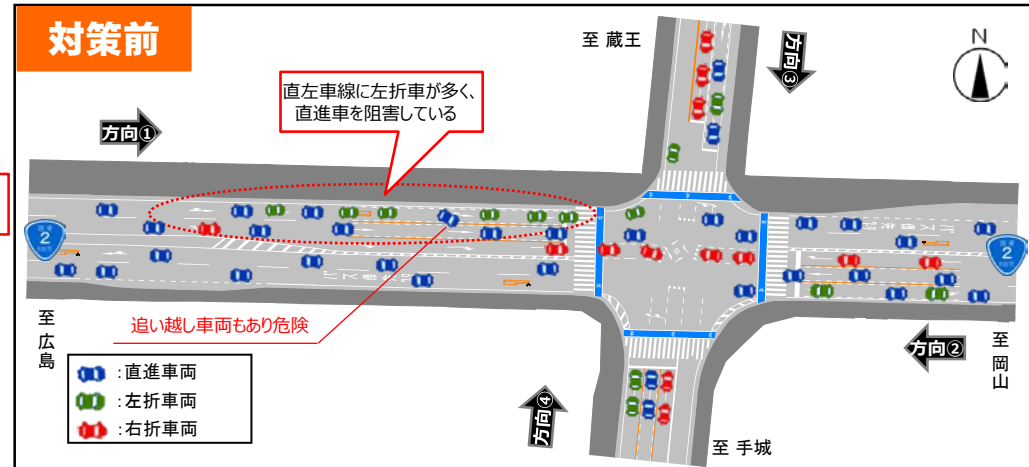
- ・直進車阻害を低減させ円滑な交通を図るために、**左折レーンの設置**を行う。

《旅行速度・R7点検》

方向	路線名	旅行速度[km/h]												速度低下 時間数	
		7 時台	8 時台	9 時台	10 時台	11 時台	12 時台	13 時台	14 時台	15 時台	16 時台	17 時台	18 時台	流入 部	計
1	一般国道2号	21.5	20.2	24.2	22.2	18.5	19.5	18.3	17.8	16.9	18.2	15.0	14.4	8	33
2	一般国道2号	24.2	19.6	29.8	30.3	27.7	30.0	28.8	30.1	29.4	27.2	25.2	25.0	1	
3	市道	13.2	10.4	17.6	15.4	13.6	12.7	11.6	12.7	12.3	13.6	13.8	12.8	12	
4	市道	16.9	15.9	17.8	18.2	17.2	18.2	18.6	18.1	16.5	15.1	8.2	7.0	12	

資料: ETC2.0ブローデータ(R6.4~R7.3・平日)

《説明図》



おおやばしひがしづめ

◆大屋橋東詰交差点(令和7年度対策完了予定)

- 大屋橋東詰交差点は、方向①および方向②が片側1車線で右折レーンがないことから、直進車の阻害が見られています。
- 右折レーンの設置により渋滞緩和を図ります。

《位置図》

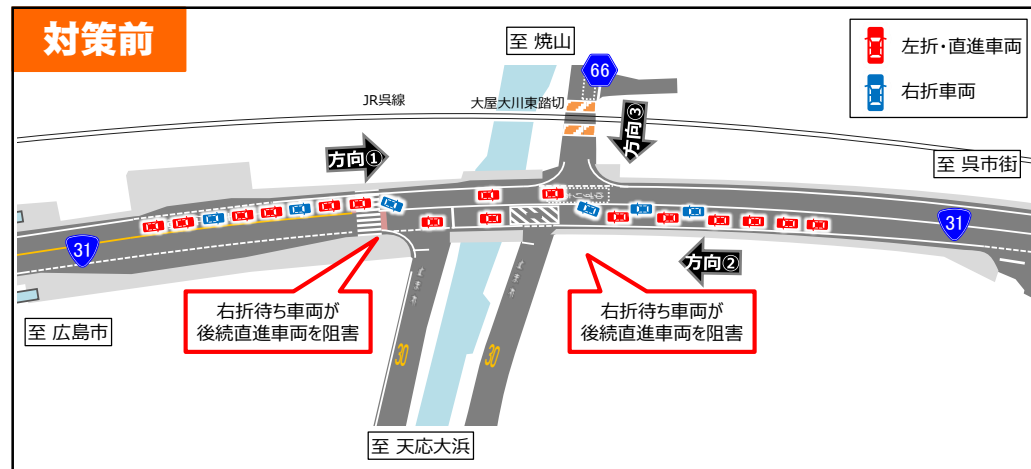


下図:地理院地図(電子国土Web)



右折待ち車両が
後続直進車両を阻害

《説明図》



対策前

《対策内容》

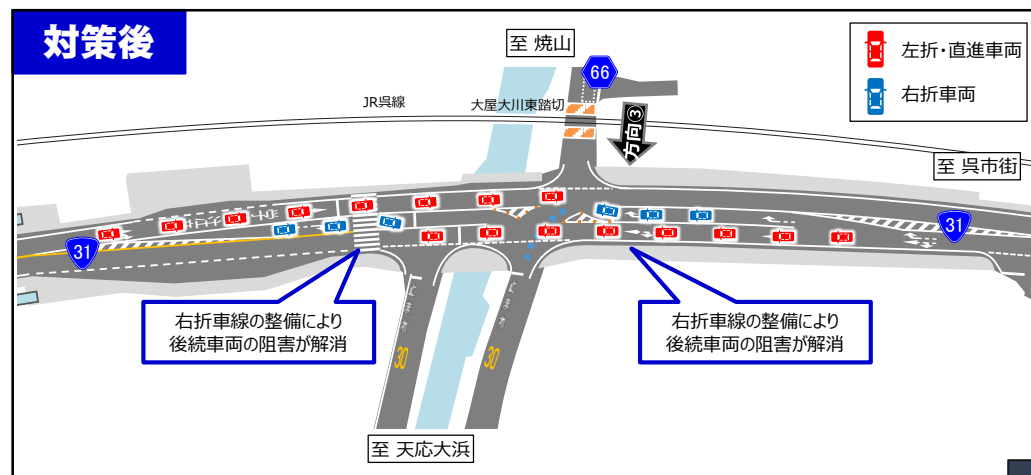
【右折レーンの設置】

- ・直進車阻害を低減させ円滑な交通を図るために、**右折レーンの設置**を行う。

《旅行速度・R7点検》

方向	路線名	旅行速度[km/h]												速度低下 時間数	
		7 時台	8 時台	9 時台	10 時台	11 時台	12 時台	13 時台	14 時台	15 時台	16 時台	17 時台	18 時台	流入 部	計
1	一般国道31号	18.0	39.0	37.6	33.2	37.1	41.2	38.1	37.1	34.2	42.3	38.7	39.1	1	13
2	一般国道31号	36.4	40.3	37.7	37.4	39.7	40.2	38.4	37.5	34.1	35.7	29.6	31.7	0	
3	呉環状線	10.4	11.1	9.8	12.1	12.2	13.1	13.5	12.4	11.7	11.7	10.7	11.5	12	

資料:ETC2.0プローブデータ(R6.4~R7.3・平日)



対策後

◆伊勢丘入口交差点(令和7年度対策完了予定)

道路利用者要望箇所の渋滞対策

- 伊勢丘入口交差点は、方向①の右折滞留長の不足及び方向②の左折滞留長の不足により、直進車を阻害しております。
- 停止線の前出しによる左折レーン延伸及び右折レーンを延伸することで、渋滞緩和が期待されます。

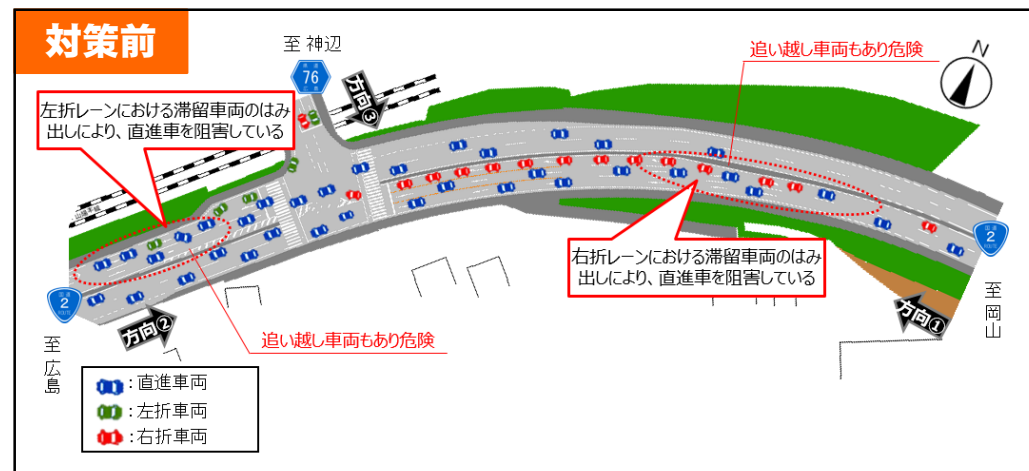
＜位置図＞



下図：地理院地図(電子国土Web)



＜説明図＞



＜対策内容＞

【右折レーン及び左折レーンの延伸】

- ・直進車阻害を低減させ円滑な交通を図るために、**右折レーン及び左折レーンの延伸**を行う。

＜旅行速度・R7点検＞

方向	路線名	旅行速度[km/h]												速度低下 時間数	
		7 時台	8 時台	9 時台	10 時台	11 時台	12 時台	13 時台	14 時台	15 時台	16 時台	17 時台	18 時台	流入 部	計
1	一般国道2号	36.4	35.7	37.3	37.0	38.6	39.4	38.7	38.6	36.6	37.1	24.8	30.6	0	12
2	一般国道2号	27.9	33.0	34.2	34.3	34.2	34.8	33.3	33.7	33.1	31.7	29.0	26.5	0	
3	神辺大門線	12.4	14.8	17.5	17.2	17.0	17.1	17.1	16.9	16.0	15.3	16.0	15.7	12	

資料：ETC2.0プローブデータ(R6.4～R7.3・平日)

対策後



※協議等により対策内容を一部変更する場合があります

ちゅうおう りっきょう みなみづめ

◆中央陸橋南詰交差点(令和7年度対策完了予定)

道路利用者要望箇所の渋滞対策

- 中央陸橋南詰交差点は、方向③に左折レーンがないことから、直進車の阻害が見られています。
- 左折レーンの設置により渋滞緩和を図ります。

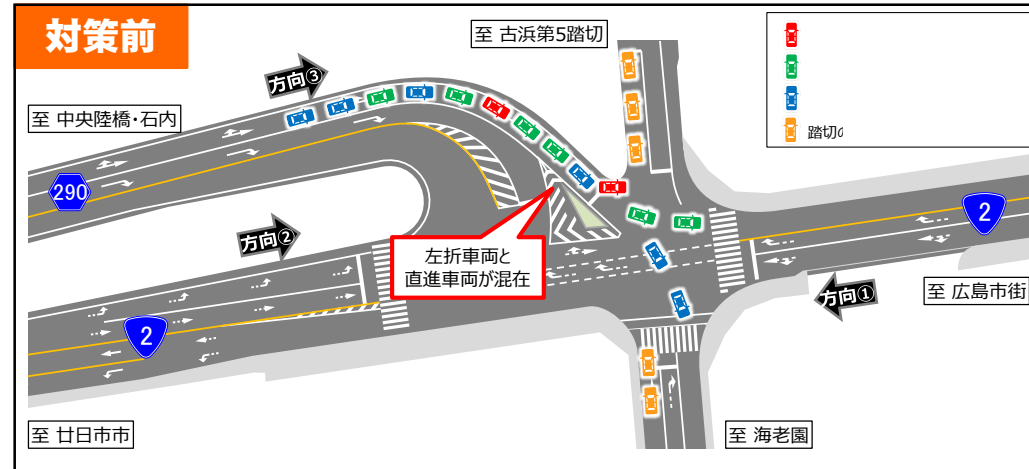
《位置図》



下図:地理院地図(電子国土Web)



《説明図》



《対策内容》

【左折レーンの設置】

- ・直進車阻害を低減させ円滑な交通を図るために、**左折レーンの設置**を行う。

《旅行速度・R7点検》

方向	路線名	旅行速度[km/h]														速度低下 時間数	
		7 時台	8 時台	9 時台	10 時台	11 時台	12 時台	13 時台	14 時台	15 時台	16 時台	17 時台	18 時台	流入 部	計		
1	一般国道2号	24.0	22.1	22.5	20.9	19.5	19.8	20.5	19.9	20.6	18.2	15.5	16.0	6	19		
2	一般国道2号	20.9	19.7	23.1	21.9	21.4	21.0	21.9	21.7	21.6	20.3	20.6	20.6	1			
3	原田五日市線	17.8	13.7	16.2	14.0	13.3	14.9	15.0	14.9	13.9	14.5	13.9	13.5	12			

資料:ETC2.0プローブデータ(R6.4~R7.3・平日)

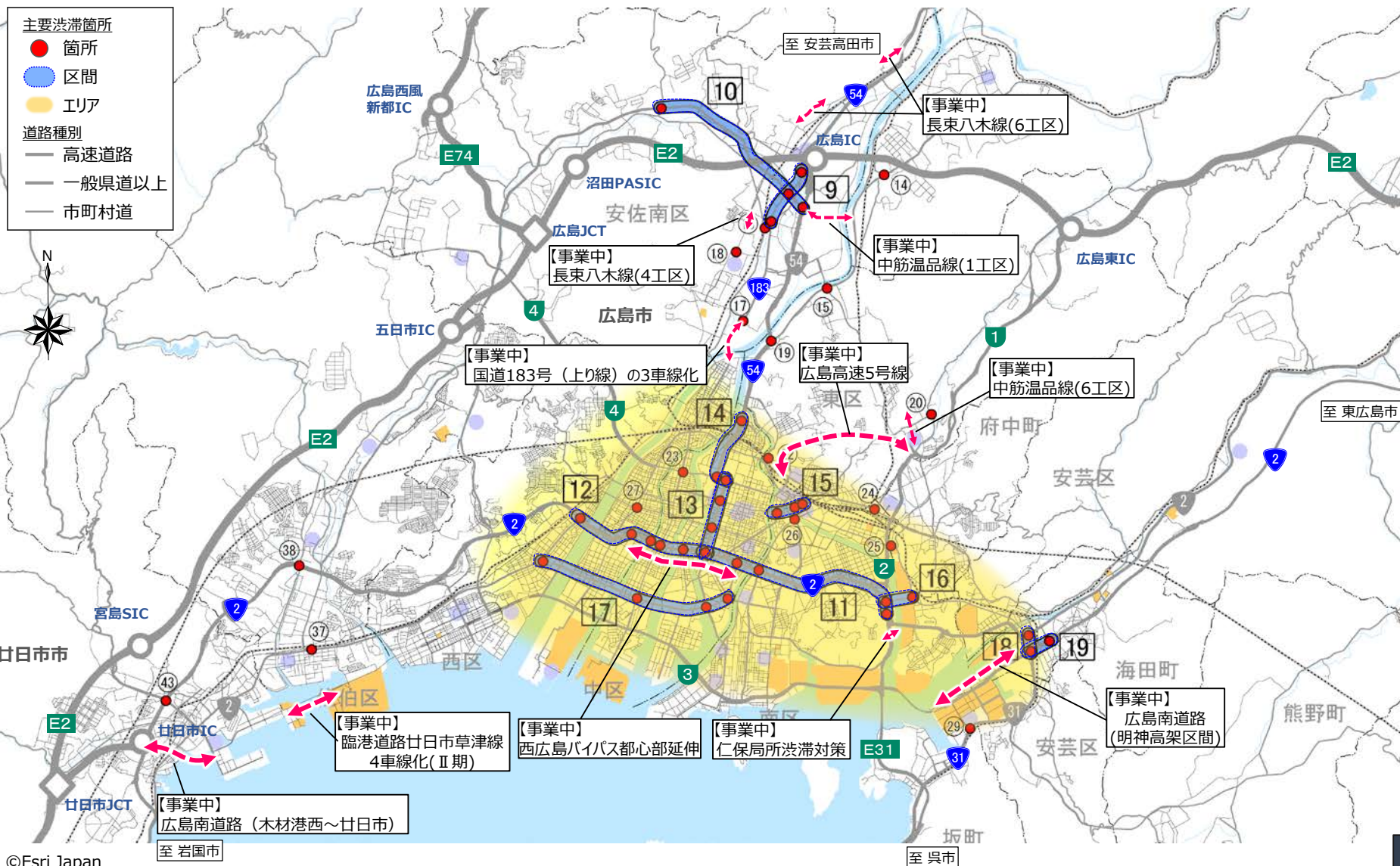


3.各地区の渋滞状況

- 広島市街の渋滞状況
- 呉市街・東広島市街の渋滞状況
- 福山市街の渋滞状況

広島市街の渋滞状況

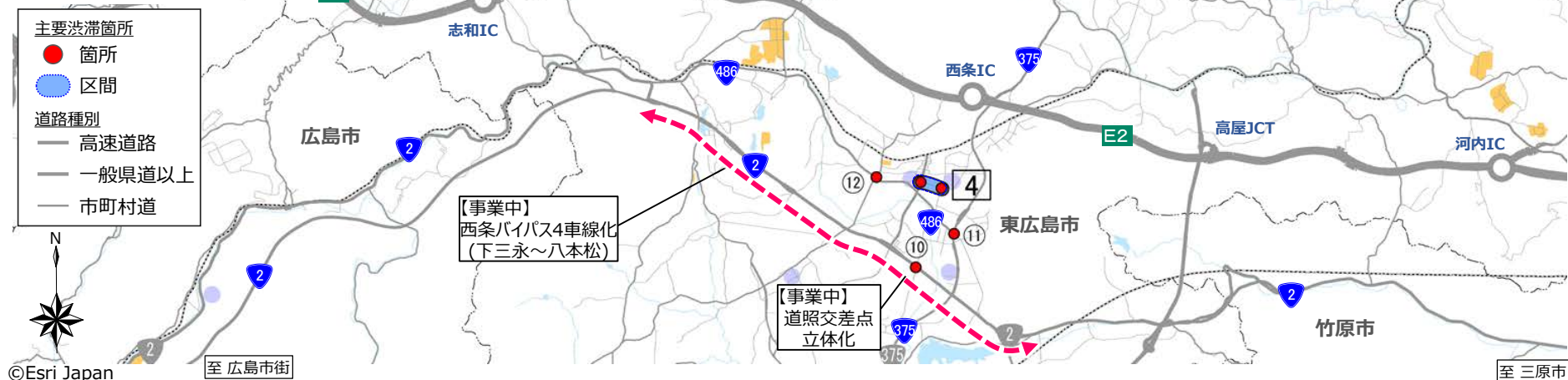
- 広島市街ではデルタ内の各路線や国道2号、54号などで速度低下が発生しています。
- 西広島バイパス都心部延伸、広島高速5号線などの別線整備や、交差点改良など広島都市圏中心部では抜本対策が講じられるほか、都市圏北部でも国道54号のTDM施策が進められています。



東広島市街・呉市街の渋滞状況

- 東広島市街では西条バイパスの一部や国道486号で速度低下が発生しています。西条バイパスでは4車線化、道照交差点では立体化が進められています。
- 呉市街では休山改良や阿賀立体の整備により国道31号、国道185号で速度低下は改善したものの渋滞解消には至っておらず、渋滞対策を検討しています。

東広島市街



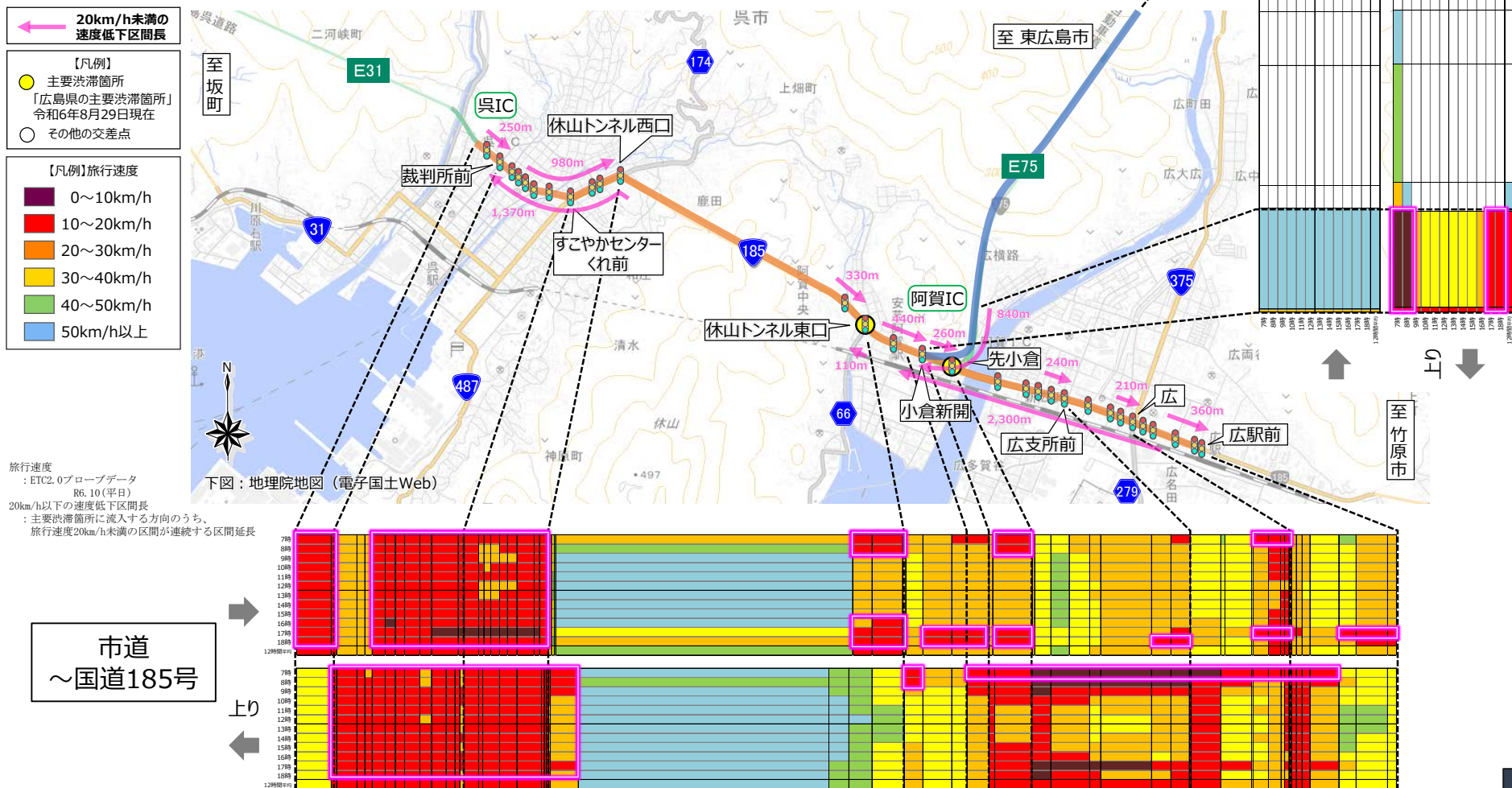
呉市街



呉市街の渋滞状況

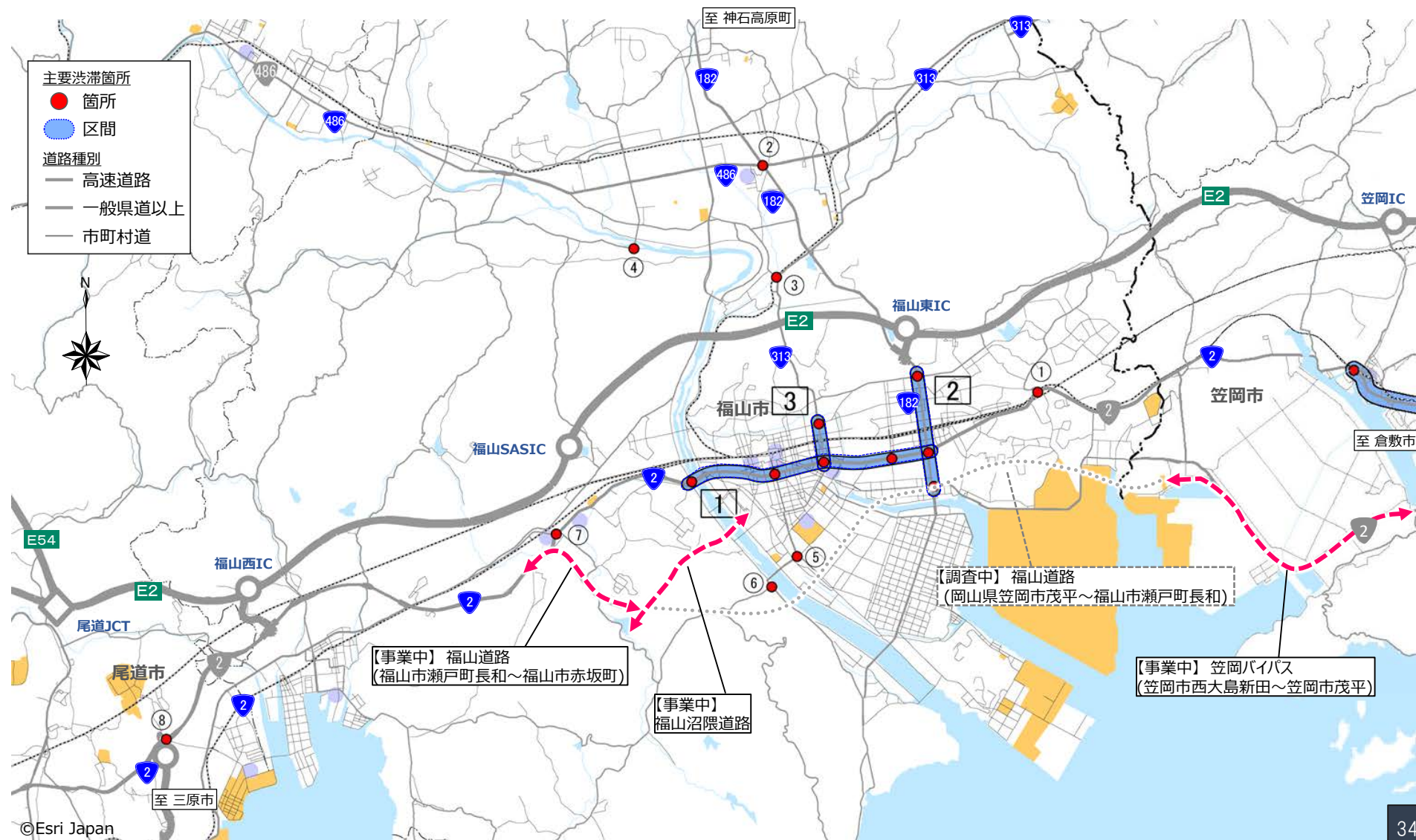
● 呉市街では、朝夕のピーク時間帯において、国道185号や阿賀IC付近で激しい渋滞が発生しています。

■ 呉市街の渋滞状況 (令和6年10月・平日平均)



福山市街の渋滞状況

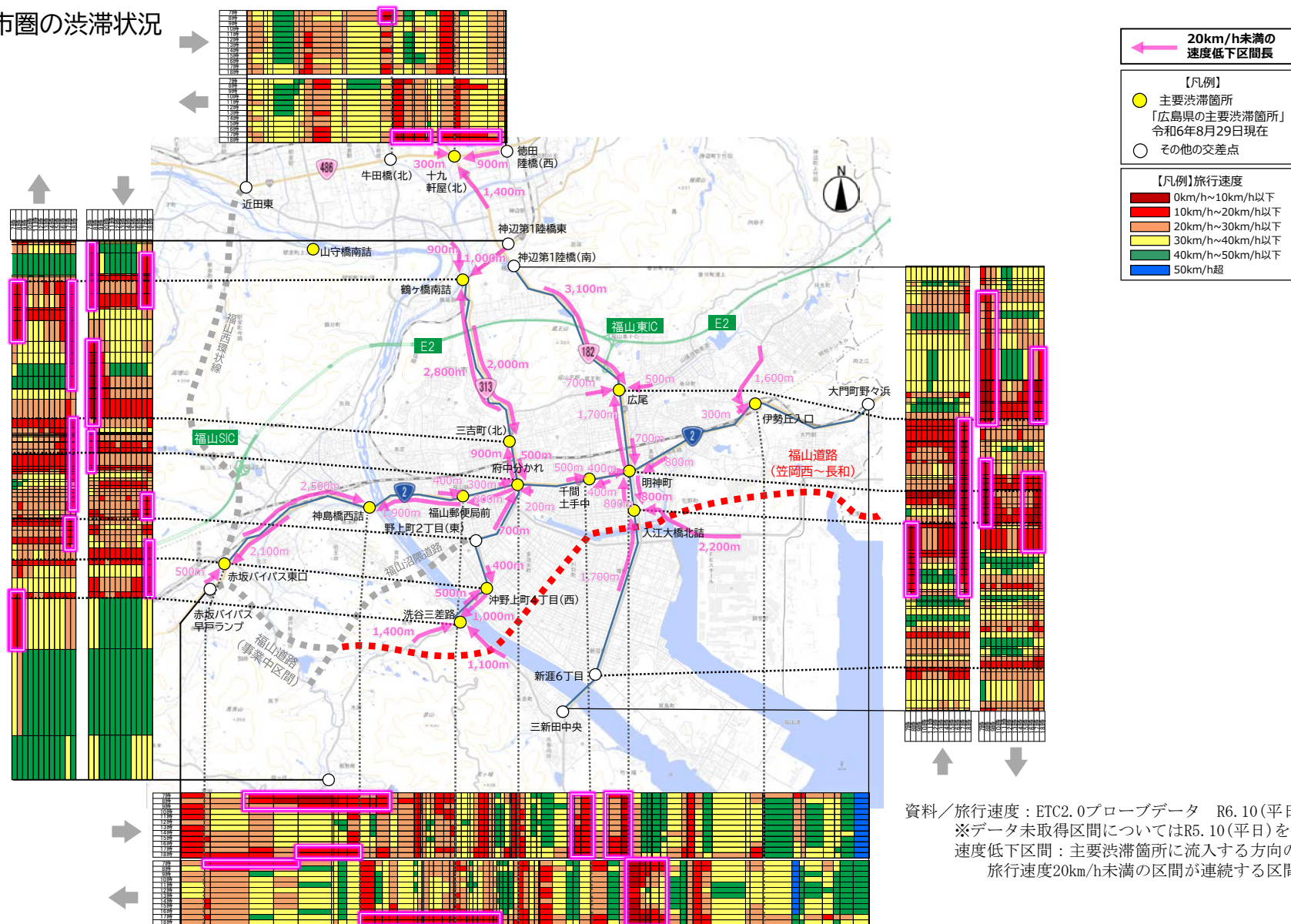
- 福山市街では国道2号、182号、313号、486号などで速度低下が発生しています。
- 福山市西部では、福山道路（長和IC～赤坂IC）、福山沼隈道路など抜本対策が実施中ですが、市中心部では抜本対策が実施されていない状況です。



福山市街の渋滞状況

- 福山市中心部では、朝夕のラッシュ時を中心に、国道2号や国道182号、国道313号、国道486号で約1～3 kmに渡って20 km/h以下の速度低下が発生しています。

福山都市圏の渋滞状況



4.国道54号におけるTDM施策

■ T D M施策の実施状況

TDM施策の実施状況

- 令和2年度より、コロナ禍における交通状況を踏まえ、国道54号を対象に時差利用を促すTDM施策の検討を開始しました。
- 広島市の国道183号における取り組みとも連携し、令和4年度春季、令和5・6年度秋季に広報を実施しています。

【取り組み概要】

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
取組期間	5月30日～6月10日	10月16日～27日	10月21日～31日
チラシ・ポスター	・ 市役所、公民館の公共施設へのチラシ留め置き・ポスター掲示		
道路施設	・ 国道54号立て看板（2箇所）	・ 国道54号立て看板（3箇所） ・ 国道183号横断幕（3箇所） ※広島市と連携	・ 国道54号立て看板（3箇所） ・ 国道183号横断幕（3箇所） ※広島市と連携
スマートフォン・パソコン	・ 渋滞対策部会HPでの情報提供 ・ SNSでの広報 ・ 広島商工会議所HPへのバナー設置	・ 渋滞対策部会HPでの情報提供 ・ SNSでの広報（動画） ・ 広島商工会議所HPへのバナー設置	・ 渋滞対策部会HPでの情報提供 ・ SNSでの広報（動画） ・ 広島商工会議所HPへのバナー設置
テレビ・ラジオ	・ テレビ、ラジオCM ※広島市と連携	・ テレビ、ラジオCM ※広島市と連携	・ ラジオCM ※広島市と連携
新聞	・ 折込チラシ（3.7万世帯）	・ 折込チラシ（4.2万世帯）※拡大	・ 折込チラシ（4.0万世帯）
広報誌	・ 取組の紹介（広島市・市民と市政）※広島市と連携		
その他	-	・ イオンモール広島祇園サイネージ ・ 広島市・包括連携協定企業への情報提供 ※ともに広島市と連携	・ イオンモール広島祇園サイネージ ・ 広島市・包括連携協定企業への情報提供 ※ともに広島市と連携
チラシ			

【広報実施状況】

立て看板



横断幕



広報紙

渋滞を回避してストレスフリーな通勤を

通勤時間を少しでも短く、渋滞を回避することができます。
 広島県交通政策課（☎504-2383、☎504-2426）
 ※事業全般については、広島県事務局所管課（☎281-4133、☎286-7897）

国道54号の渋滞緩和にご協力を

国道54号は、朝7時30分ごろ大渋滞します。通勤時間を少しでも短く、渋滞を回避するために、公共交通機関を利用したりして快適な通勤をしてみてください。取り組みに参加することで、CO₂削減にも貢献できます。



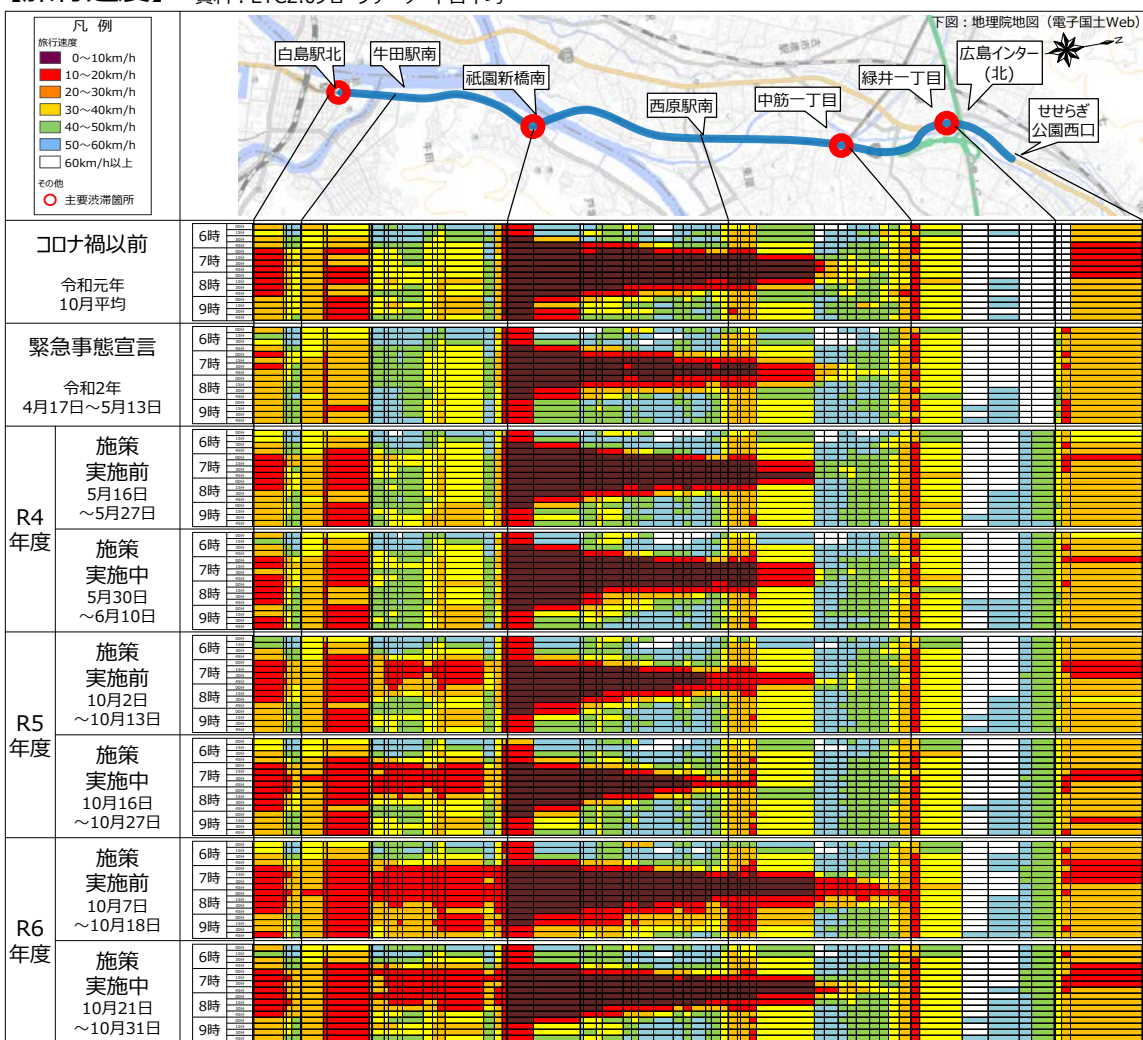
詳しくは、ホームページで、広島県交通政策課

TDM施策の実施状況

- 朝ピークにおける国道54号の速度低下は、施策実施中は緩和する傾向にあります。
- アンケートの結果、約3割の参加者がTDMの取り組みに満足と回答しており、再参加意向も確認できました。
- 自由意見では改善点として、企業に対する時差出勤・フレックス導入の呼びかけが求められています。
- 継続的な取り組みとして、今年度も秋季に広報を実施予定です。

【旅行速度】

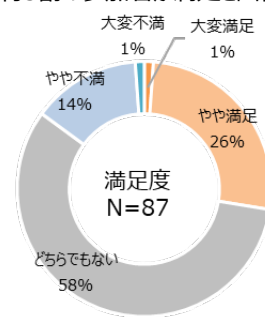
資料：ETC2.0プローブデータ 平日平均



【アンケート】R6年度結果

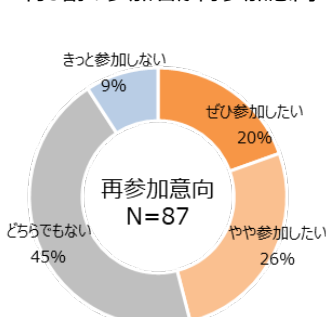
＜TDMの取組の満足度＞

⇒約3割の参加者が満足と回答



＜同様の取り組みに参加するか＞

⇒約5割の参加者が再参加意向



＜その他意見＞

⇒行政から企業へ時差出勤を促してほしいという意見が出た。

自由回答・抜粋

就業場所に早くつく分、その時間を出勤扱いにしてくれると早く帰れるようになるので、午後の時間帯も渋滞緩和に参加できる。

行政から時差出勤を運用するよう企業に働きかけて欲しい。

会社のフレックス制度が進んでほしい

公共交通機関の充実など他の取り組みも合わせて検討して欲しい。

右左折レーンからはみ出す車で渋滞するので、レーンを長くできないか

- ・継続的な取り組みとして、今年度も秋季に広報を実施予定です。
- ・商工会議所加盟企業に対し、取り組みの概要やフレックス制導入のメリットを記載したチラシを配布します。

➡【重点実施期間（予定）】
令和7年10月20日(月)~31日(金)

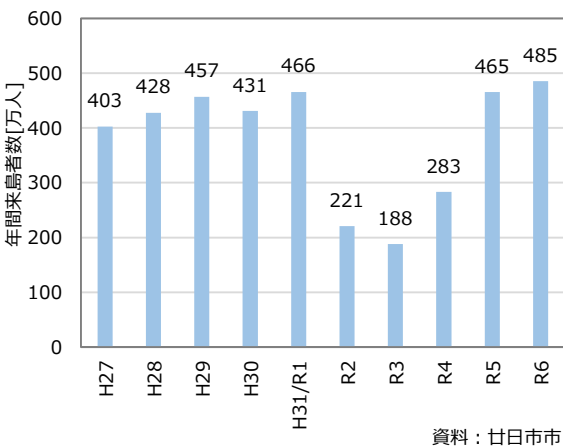
5.観光地における渋滞対策(宮島口周辺)

- 来島者数の推移
- 宮島口周辺における渋滞対策
- 令和7年度GWの交通状況
- 今年度の取り組み方針

来島者数の推移

- 来島者の月間推移を確認すると、11月（紅葉期）の来島者が最も多い傾向です。
- 来島者数の5割以上が自動車を利用して来島しており、公共交通機関を利用したのは約4割でした。

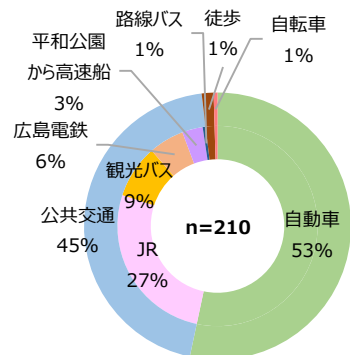
＜ 宮島の来島者数（年間推移） ＞



＜ 現地アンケート結果 (R6.11) ＞

※R6.11.17に宮島に訪問した人を対象

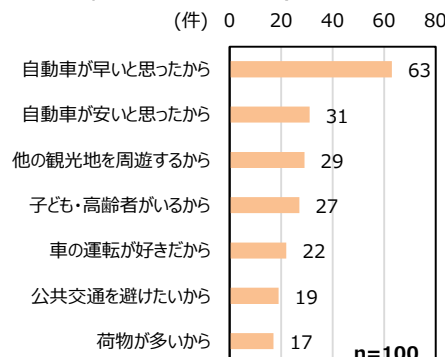
（来島手段）



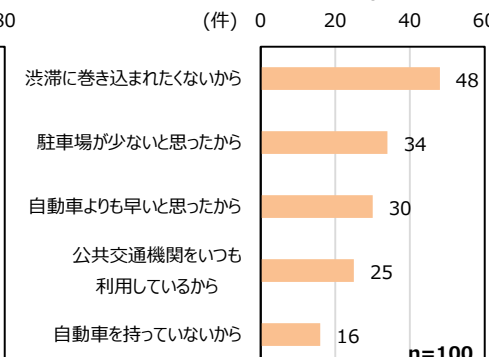
＜ WEBアンケート結果 (R6.12) ＞

※R6.11休日に宮島に訪問した人を対象（複数回答可）

（自動車を利用した理由）

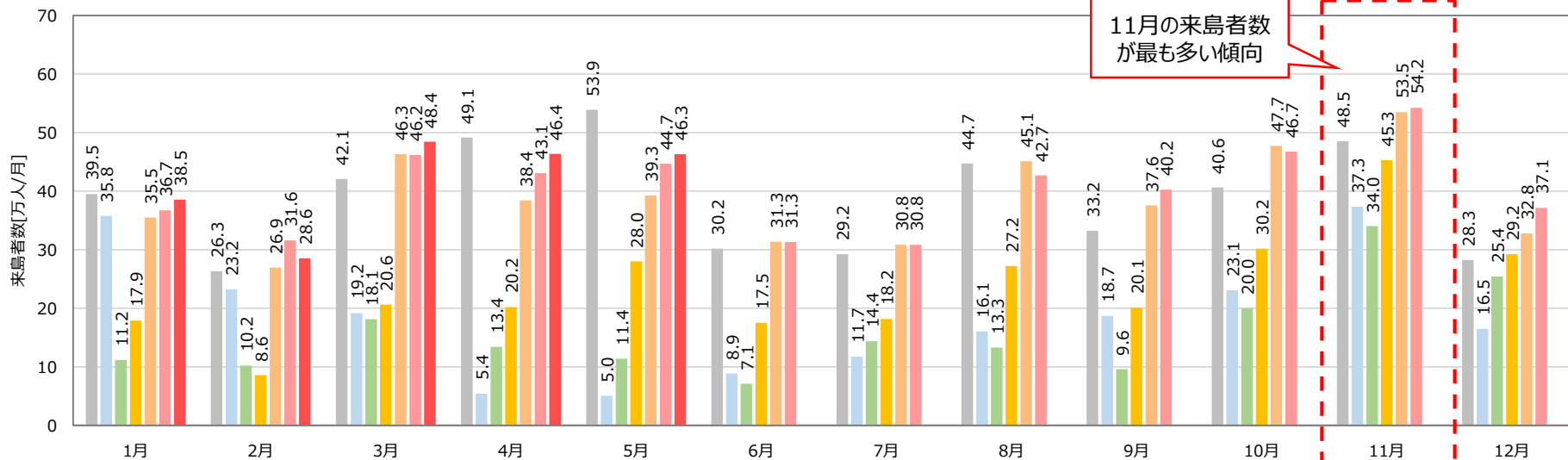


（公共交通機関を利用した理由）



＜ 宮島の来島者数（月間推移） ＞

■平成31年/令和元年 ■令和2年 ■令和3年 ■令和4年 ■令和5年 ■令和6年 ■令和7年



宮島口周辺における渋滞対策（ハード）

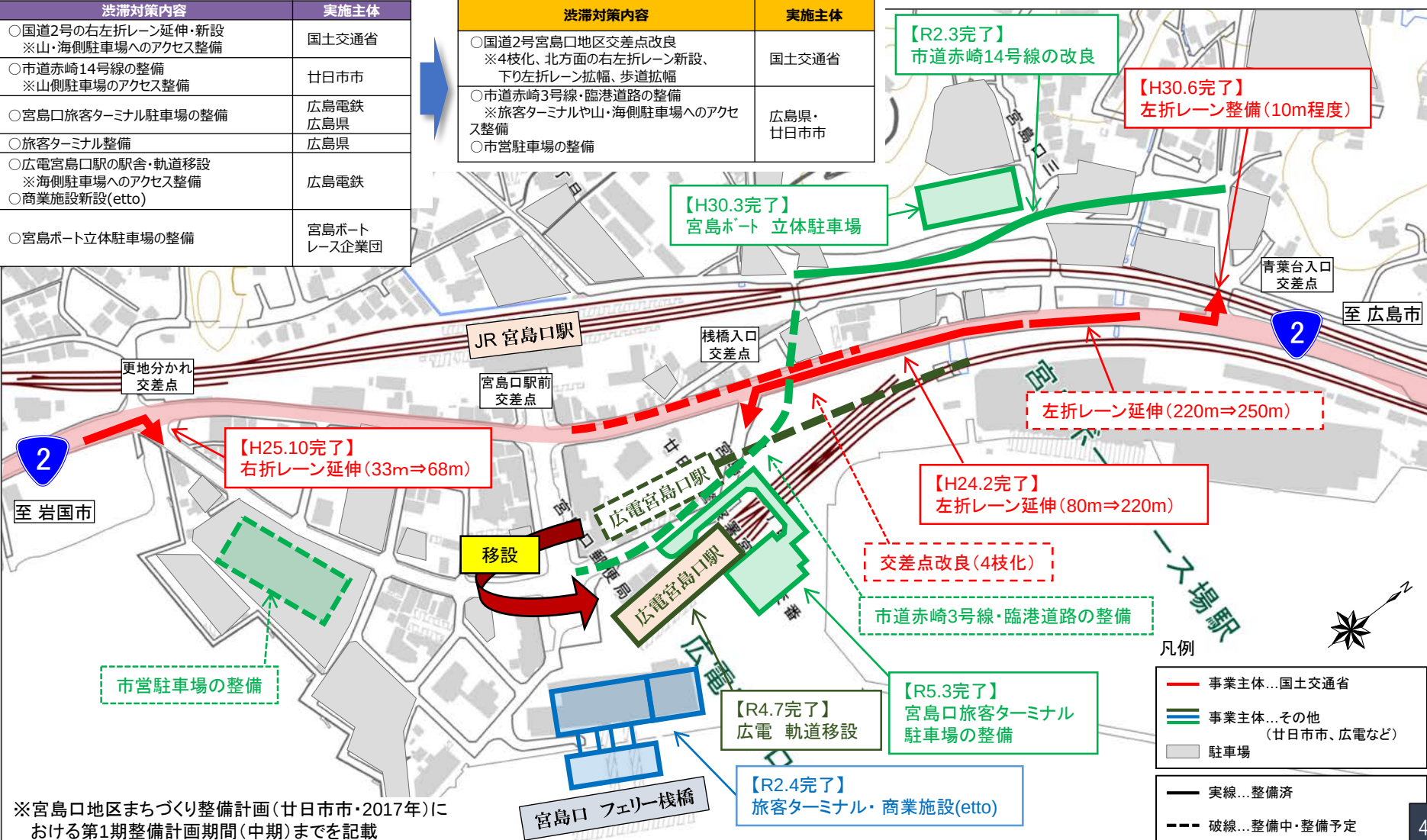
- 宮島口周辺のハード対策については、これまで国道2号の右左折レーン延伸や市道赤崎14号線の改良、立体駐車場、旅客ターミナルの整備、広島電鉄の軌道移設等が行われてきました。
- 今後は、国道2号・市道赤崎3号線の整備や交差点改良を予定しています。

<これまでの渋滞対策の取組状況>

渋滞対策内容	実施主体
○国道2号の右左折レーン延伸・新設 ※山・海側駐車場へのアクセス整備	国土交通省
○市道赤崎14号線の整備 ※山側駐車場のアクセス整備	廿日市市
○宮島口旅客ターミナル駐車場の整備	広島電鉄 広島県
○旅客ターミナル整備	広島県
○広電宮島口駅の駅舎・軌道移設 ※海側駐車場へのアクセス整備	広島電鉄
○商業施設新設(etto)	
○宮島ポート立体駐車場の整備	宮島ポート レール企業団

<新たな渋滞対策の取組（対応中）>

渋滞対策内容	実施主体
○国道2号宮島口地区交差点改良 ※4枝化、北方面の右左折レーン新設、 下り左折レーン拡幅、歩道拡幅	国土交通省
○市道赤崎3号線・臨港道路の整備 ※旅客ターミナルや山・海側駐車場へのアクセス整備	広島県・ 廿日市市
○市営駐車場の整備	



宮島口周辺における渋滞対策（ソフト）

- 宮島口周辺のソフト対策については、これまで実施してきた取組に加え、令和5年～6年の秋季に広島岩国道路（廿日市IC～大野ICを組み合わせ利用する場合）の料金を割引する社会実験を実施しました。
- 令和6年秋季にはAIカメラによる渋滞状況分析を行い、特設サイト「あきのみやじま」で情報提供しました。
- 引き続き、宮島口交通円滑化協議会で渋滞対策について議論していきます。

＜これまでの渋滞対策の取組＞

対策種別	取組内容	実施主体
情報提供	○ 駐車場満車・空車状況の提供（HP掲載、VICS） ○ SA・PA・観光施設へのチラシ配布（アクセス方法、駐車場MAP） ○ 渋滞カレンダー（HP掲載） ○ 道路情報板によるドライバーへの情報提供 ※ 高速道路（広島岩国道路）の利用促進、宮島口までの予測時間の提供 ○ 看板等による駐車場案内	関係機関で連携 国土交通省 広島県 廿日市市 広島県警 NEXCO西日本
駐車場	○ パーク＆ライド ○ 宮島競艇駐車場の活用	廿日市市
その他	○ 広島岩国道路の料金割引施策 ○ 交通誘導員による駐車場などへの交通誘導	廿日市市

＜令和6年度に実施した新たな渋滞対策の取組＞

対策種別	取組内容	実施主体
情報提供	○ ライブカメラによるリアルタイムでの渋滞状況の提供 ○ AIカメラによる渋滞状況の分析 ・ 特設HP「あきのみやじま」、大型LEDビジョンでの情報提供	廿日市市 国土交通省

＜渋滞対策（パーク＆ライド）＞

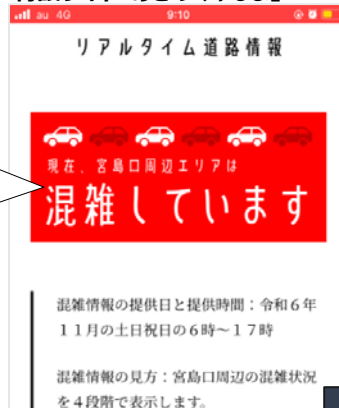


＜AIカメラによる渋滞状況の分析＞

- ・ 4段階でAIカメラによるエリア内の滞在台数を基に推定駐車率を分析、特設サイト「あきのみやじま」上で自動切替を実施。



特設サイト「あきのみやじま」



＜料金割引＞

- ・ 2024年11月の土曜日、日曜日、祝・休日に広島岩国道路の廿日市IC～大野ICの高速道路料金の半額割引を実施

横断幕



令和7年度GWの交通状況

- AIカメラを用いて宮島口周辺エリアの滞在台数を分析し、特設サイト「あきのみやじま」を通じてリアルタイムの混雑状況を4段階で提供しました。
- 駐車場の満空状況は日により異なりますが、GW終盤の5月4日、5日はP&Rも含め全ての駐車場が満車となりました。国道2号では宮島口駅前を中心に速度低下が発生しましたが、昨年度と比較しても大きな変化はありませんでした。

＜AIカメラによる渋滞状況分析・情報提供＞

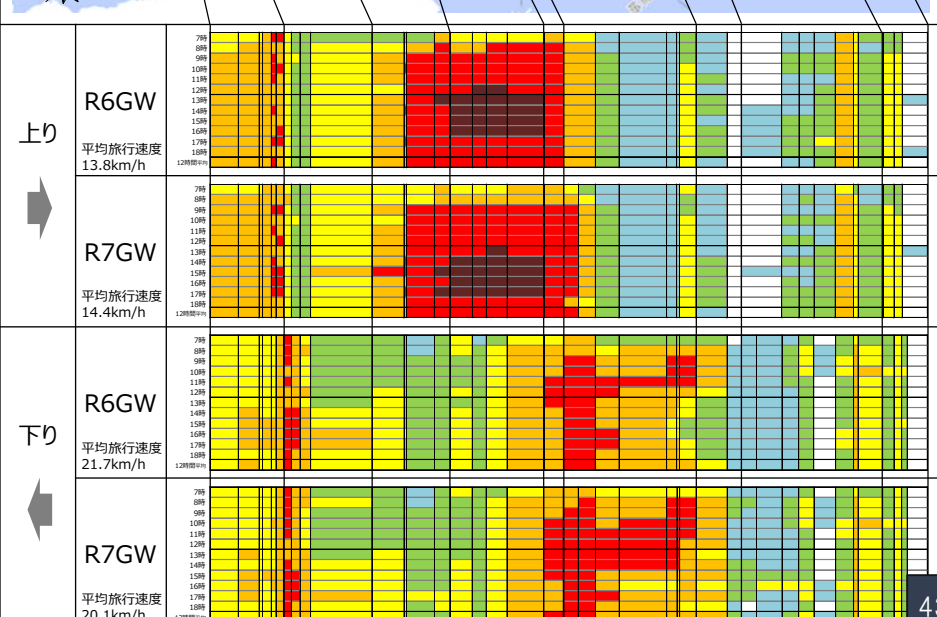
凡 例 ■ 空いています ■ 混雑しはじめて ■ 混雑しています ■ 空きはじめて

時間帯	日付	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5
	天気	日	月	火祝	水	木	金	土	日	月祝
6:00～7:00		空	空	空	空	空	空	混雑	混雑	混雑
7:00～8:00		空	空	空	空	空	空	混雑	混雑	混雑
8:00～9:00		混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑
9:00～10:00		混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑
10:00～11:00		混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑
11:00～12:00		混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑
12:00～13:00		混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑
13:00～14:00		空	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑	混雑
14:00～15:00		空	混雑	空	空	空	混雑	混雑	混雑	混雑
15:00～16:00		空	空	空	空	空	混雑	混雑	空	空
16:00～17:00		空	空	空	空	空	空	空	空	空

＜実際の駐車場満空状況＞

駐車場名	収容台数	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5
1 宮島口旅客ターミナル駐車場	295	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車
2 広電宮島口駅前駐車場	98	満車	満車	満車	空車	満車	満車	満車	満車	満車
3 なか屋第1駐車場	12	-	-	-	-	-	-	満車	-	満車
4 なか屋第2駐車場	26	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車
5 宮島セントラルパーキング	68	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車
6 ニコニコパーキング	25	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車
7 宮島口駐車場（市営）	80	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車
8 宮島ガレージ	20	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車
9 厳島パーキング	92	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車
10 ビアン駐車場	40	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車	満車
11 山崎駐車場	61	満車	混雑	満車	混雑	空車	満車	満車	満車	満車
12 中丸駐車場	103	満車	空車	満車	空車	空車	混雑	満車	満車	満車
13 宮島口パーキング	24	満車	空車	満車	空車	混雑	満車	満車	満車	満車
14 ボートレース宮島駐車場1	290	満車	空車	空車	満車	満車	満車	満車	満車	満車
15 ボートレース宮島駐車場2	29	満車	空車	空車	満車	満車	満車	満車	満車	満車
16 ボートレース宮島駐車場3	112	満車	空車	空車	空車	空車	空車	満車	満車	満車
17 ボートレース宮島駐車場4	156	空車	空車	空車	空車	空車	空車	満車	満車	満車
18 ボートレース宮島駐車場5	228	空車	空車	空車	空車	空車	空車	満車	満車	満車
19 ちゅーびーパーク	400	空車	-	-	-	-	-	混雑	満車	満車
20 フジグラン阿品	200	空車	空車	空車	空車	空車	空車	空車	満車	満車

＜国道2号の旅行速度＞



今年度の取り組み方針

- 特設サイト「あきのみやじま」を通じた情報提供を継続して実施します。混雑予測の提供を実施予定です。また、レンタカー・鉄道利用者に向けた広報、デジタルサイネージを活用した広報を実施予定です。
- そのほか、国道2号と並行する広島岩国道路への交通転換促進を目的とした料金割引施策、信号連動の調整、デジタルサイネージやSNSを活用した情報発信など、具体的な対策内容を宮島口交通円滑化協議会で今後検討していきます。

＜「あきのみやじま」を通じた情報提供＞

- ・公共交通転換や訪問交通分散などの行動変容を促進させ、交通量を削減することを目的に、特設サイト「あきのみやじま」による情報提供を継続する。
- ・混雑予想カレンダー、短時間予測の提供を行うほか、より情報が見やすいデザインにリニューアルを実施する。関係期間HPにバナーを掲載する。



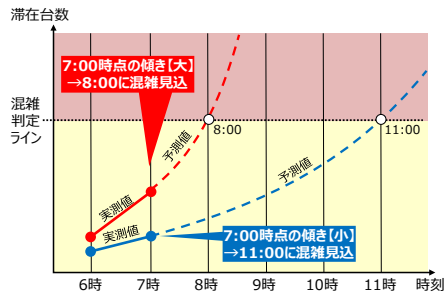
【混雑予想カレンダー】

曜日の並びや天気予報のデータをもとに
5日前から当日朝までの混雑予測を提供

直近の混雑予想	
年月日	混雑予想
2025/●/●(●)	混雑しなさそうです
2025/●/●(●)	やや混雑しそうです
2025/●/●(●)	大変混雑しそうです
2025/●/●(●)	大変混雑しそうです
2025/●/●(●)	混雑しなさそうです

【短時間予測】

当日6時～7時の滞在台数の増加量より
混雑となる時刻を予測して提供



＜広報の充実＞

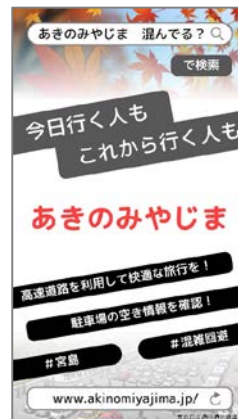
- ・紅葉シーズンの渋滞状況、あきのみやじまHPの広報、公共交通利用、広島岩国道路への転換を促すチラシ・ポスターを作成し、レンタカー利用者、鉄道利用者に向けた広報施策を実施する。



■配布箇所（案）

高速SA・PA	美東SA～福山SA (12箇所)
一般道SA	西広島バイパス・佐方SA
道の駅	西条のん太の酒蔵 ソレーネ周南
まちの駅	まちの駅ADOA大野
レンタカー店舗	新幹線駅・空港の店舗 (18箇所)
その他	フェリー内掲示板など 観光案内所など

- ・佐方SA、国道2号、宮島街道においてデジタルサイネージを用いてあきのみやじまHPの広報や、広島岩国道路への転換を促す動画を放映する。



■実施箇所（案）

高速SA	宮島SA(上下) 福山SA(下り)
鉄道駅	広島駅 宮島口駅
一般道SA	西広島バイパス・佐方SA
まちの駅	まちの駅ADOA大野
その他	大規模商業施設内

6.局所渋滞対策の検討

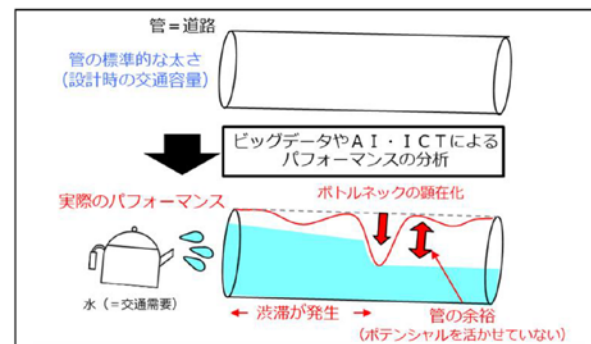
- 呉都市圏サービスレベル向上検討会について

局所渋滞対策事業の創設

- シームレスネットワークの実現に向けたパフォーマンス・マネジメントの展開を目的とし、サービスレベルの低下要因となっている箇所に対して機動的・面的な対策を推進するため、局所渋滞対策事業が創設されました。

【目的】

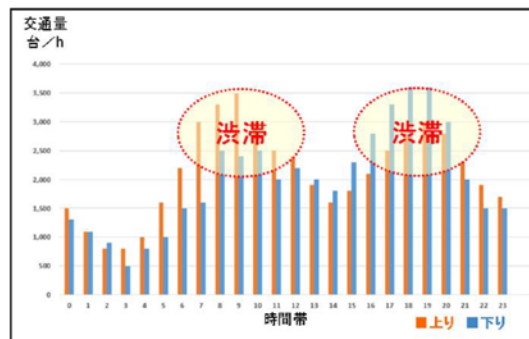
ビッグデータ等の活用により、求められるサービスレベルに対して著しい課題が生じている箇所の分析を行い、その結果に基づき、道路の機能向上を含む渋滞の緩和・解消を目的とした合理的な局所改良を実施することでネットワークのパフォーマンス改善を図る



▲道路のパフォーマンスの概念図

【分析・評価】

E T C 2. 0等のビッグデータやICTを活用し、求められるサービスレベルに対する実際のパフォーマンスの分析・評価や渋滞要因の推定を実施



▲時間別・箇所別・方向別のデータ分析

【対策】

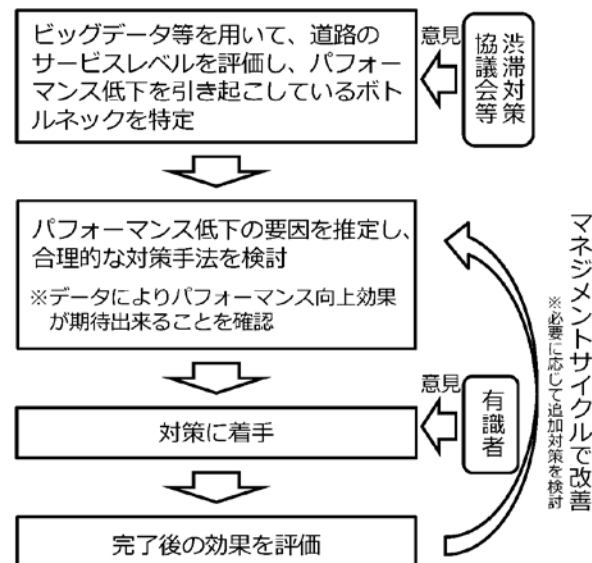
車線運用の変更など従来の手法に加え、2 + 1車線化など、要因に即した効率的・効果的な新たな対策※を柔軟に実施



▲新たな対策の事例

※この他、ゼブラ帯設置、追加ランプ、直行方向の交差点立体化など既存の対策手法にとらわれず検討

【事業の流れ】



速度サービス低下区間の確認

- シームレスネットワークの実現に向けて、直轄国道を対象に、実勢速度と自由走行速度からロス率を算出し、速度サービス低下区間の確認を行いました。

区間抽出フロー

直轄国道の各種速度算出

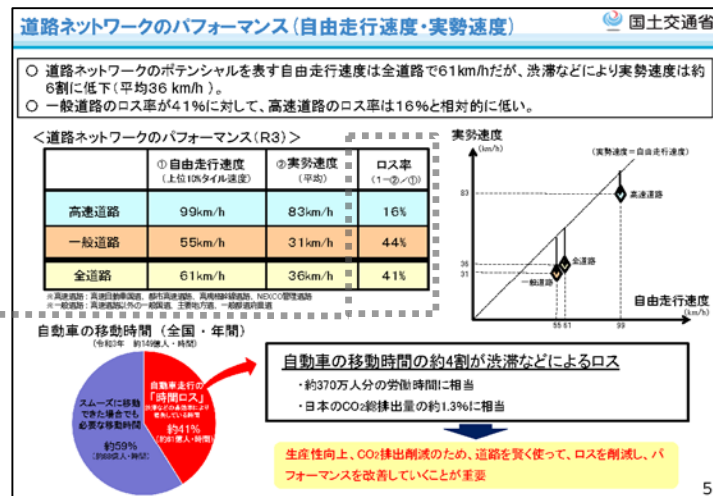
※使用データ：ETC2.0プローブデータ R5年度全日



方向別のロス率を算出

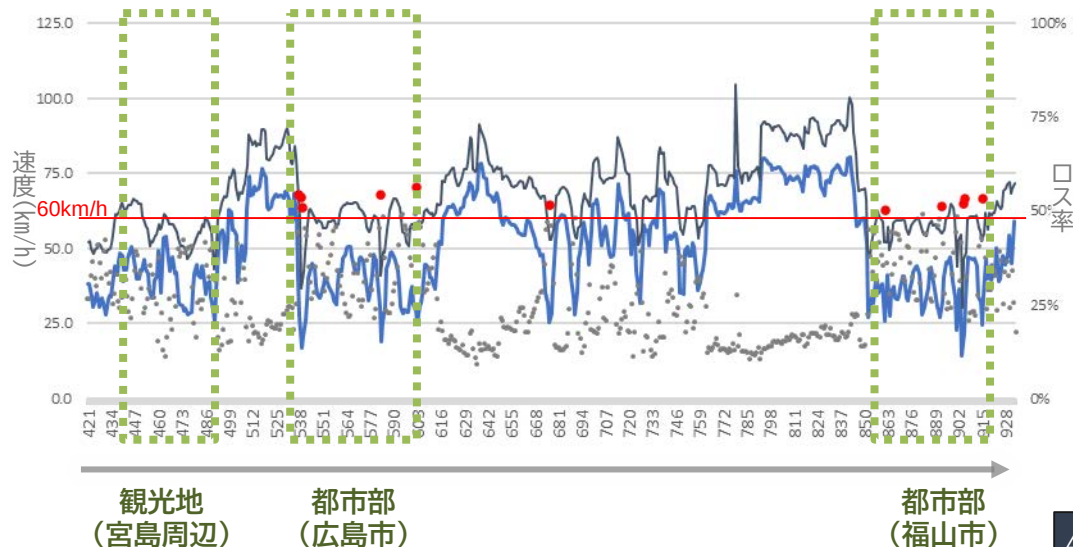
$$\text{ロス率} = 1 - \frac{\text{実勢速度 (平均速度)}}{\text{自由走行速度 (上位10\%タイル速度)}}$$

※上記以外に速度サービス (ex. 60km/h) に対するロス率 (自由走行速度) を確認



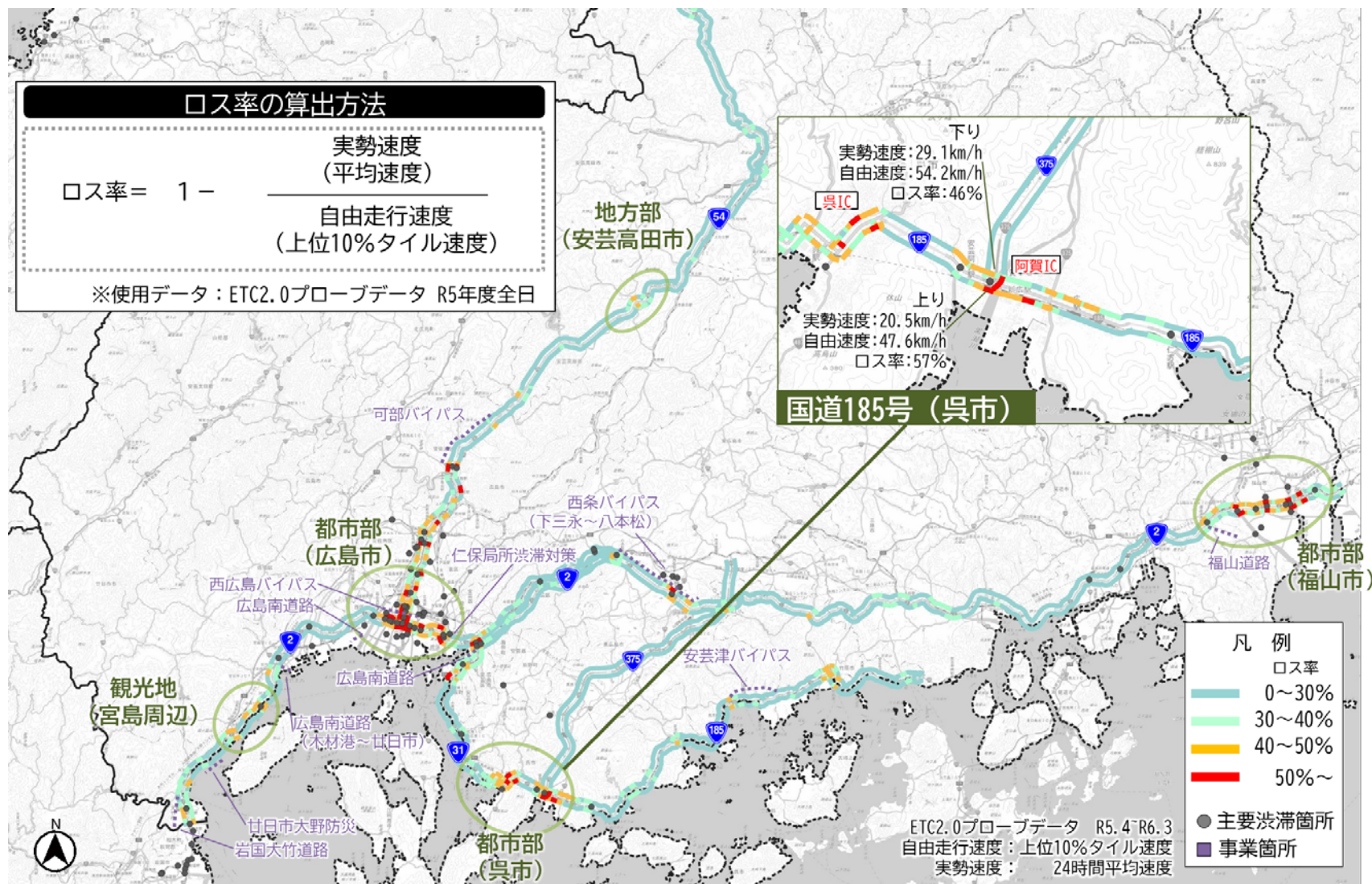
(出所) 第81回基本政策部会 資料3：今後のICT交通マネジメント

▼リンクごとの各種速度・ロス率 (例：国道2号上り)



呉都市圏周辺の速度サービス低下区間

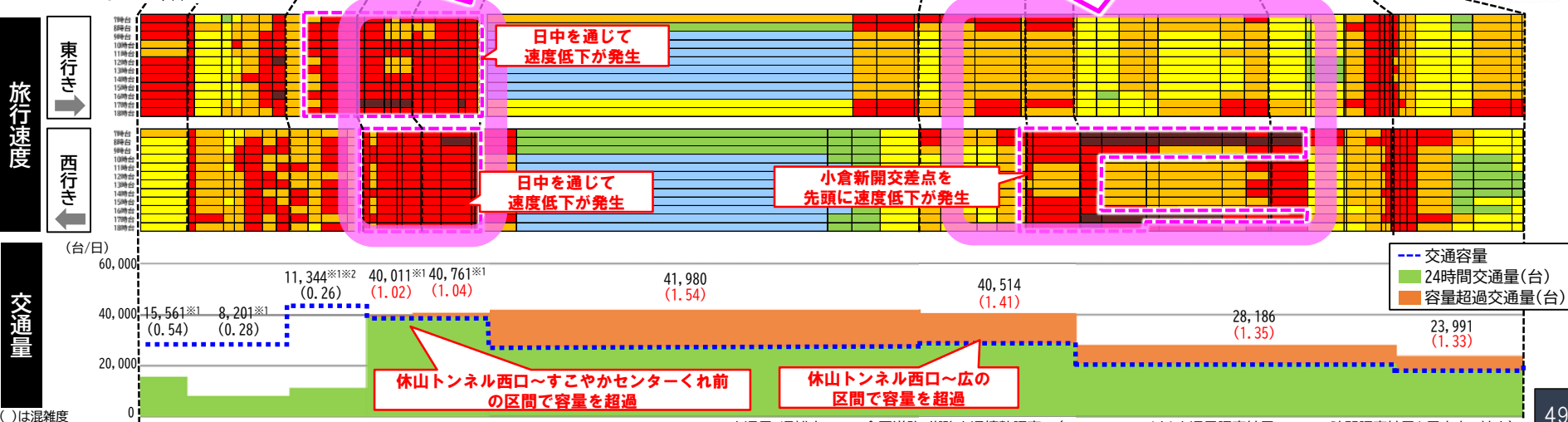
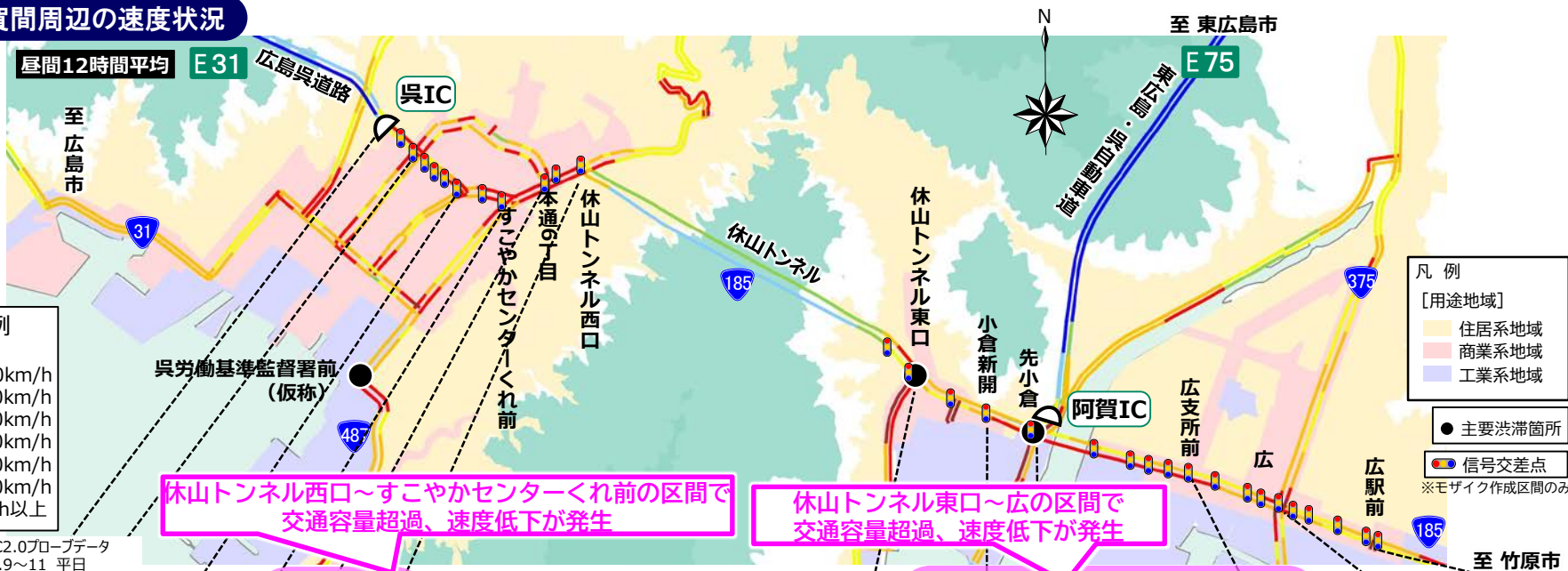
- 慢性的な渋滞が発生している都市部・観光地や主要渋滞箇所付近にロス率が50%以上の区間が多く存在しております。
- 呉都市圏では国道185号（呉市～竹原市）にロス率30～50%が連続する区間が存在しています。
- 都市部（広島市）では実施中の事業がありますが、都市部（呉市）では実施中の事業が無いいため、都市部（呉市）について局所渋滞対策の検討を行います。



国道185号（呉～阿賀）呉都市圏の交通状況の調査・分析

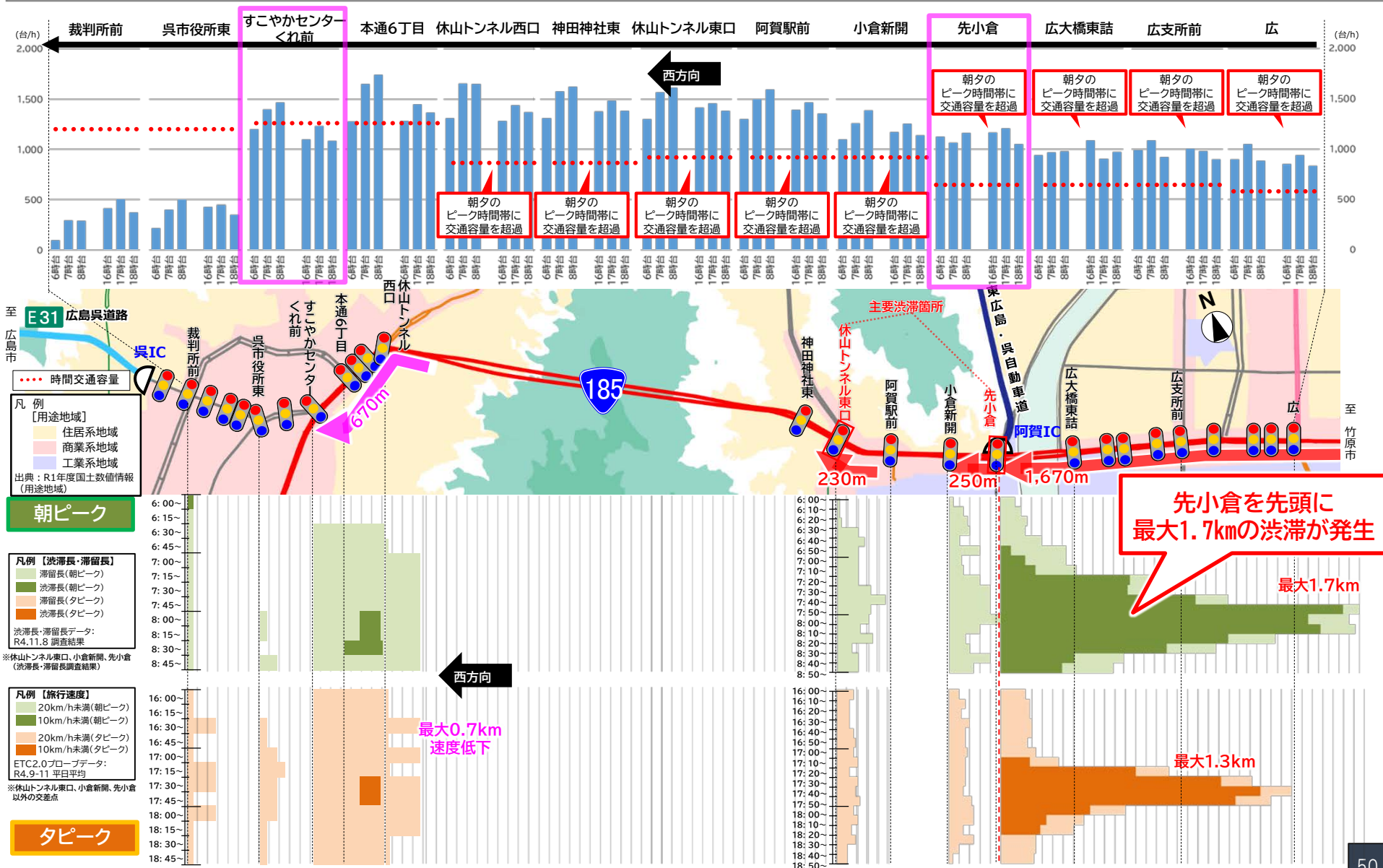
- 呉～阿賀間では、休山トンネルの混雑度が最も高く1.54となっています。休山トンネルを挟んだ前後区間では慢性的な速度低下が発生しています。
- 呉市街地では、環状型に幅員の広い道路が整備されており、呉市中心部の速度低下は合流点のみに留まっています。

呉～阿賀間周辺の色度状況



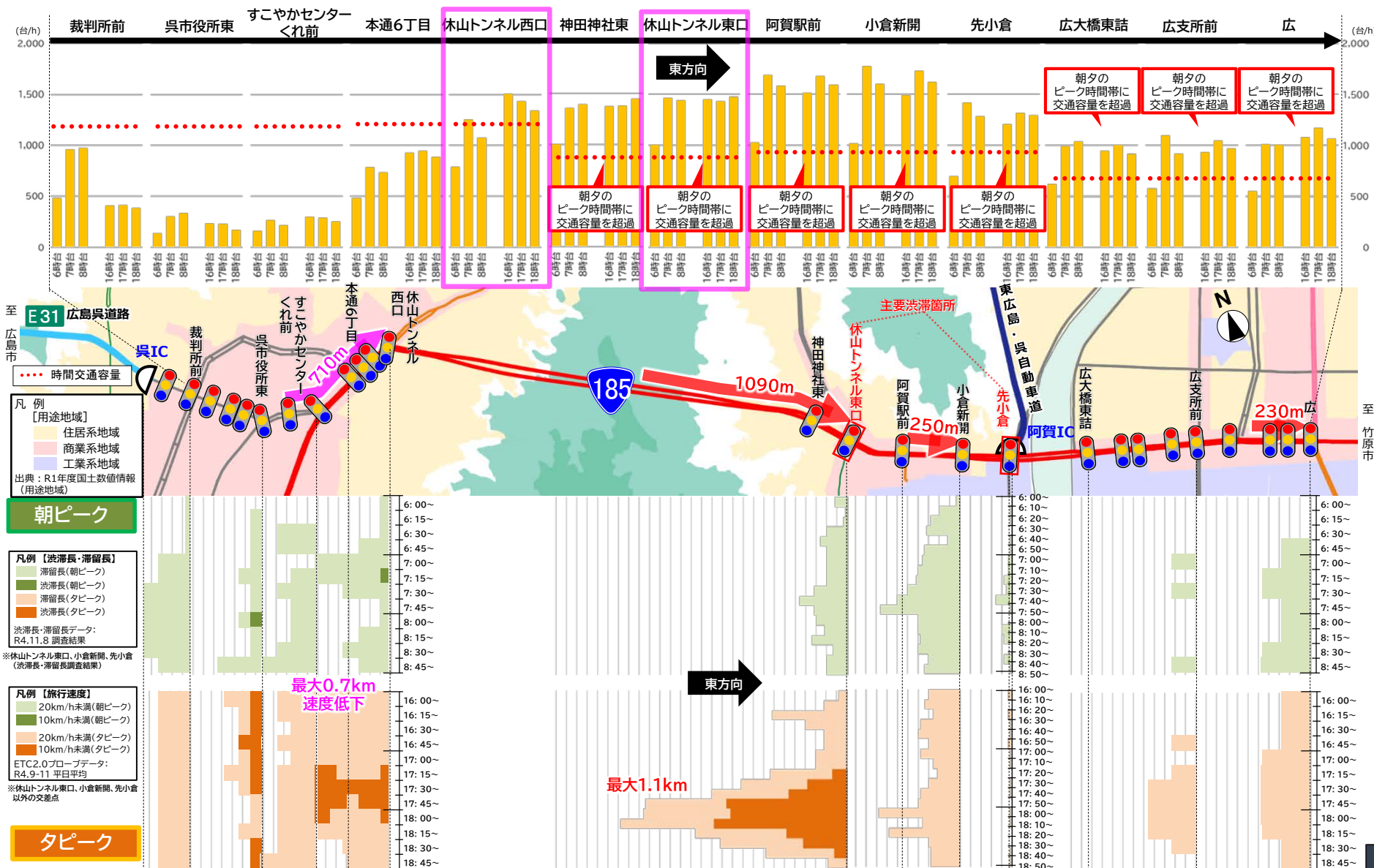
国道185号（呉～阿賀）呉都市圏の交通状況の調査・分析

- 呉市中心部では、環状型の道路と接続する「すこやかセンター呉前交差点」を起点に速度低下が発生しています。
- 広地区では、先小倉を先頭とした最大1.7kmの渋滞が発生しています。



国道185号（呉～阿賀）呉都市圏の交通状況の調査・分析

- 呉市中心部では、「休山トンネル西口交差点」を起点に速度低下が発生しています。
- 広地区では、「休山トンネル東口交差点」先頭とした最大1.1 kmの渋滞が発生しています。

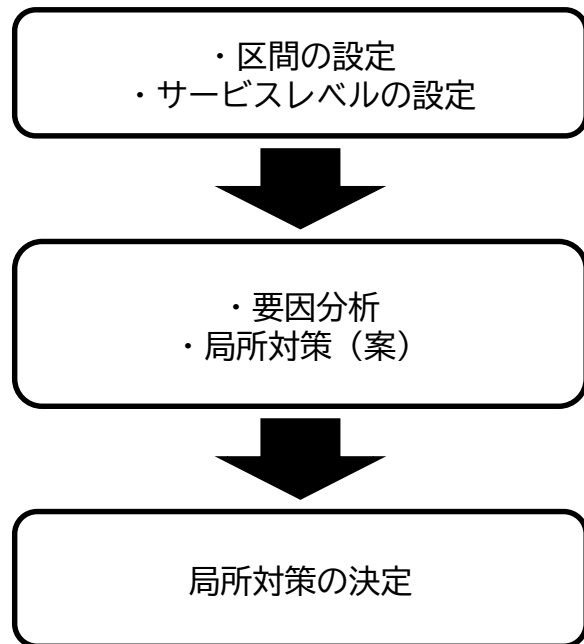


※時間交通量は、令和3年度全国道路・街路交通情勢調査より、12時間交通量を24(12時間×上下方向)で割った値。

サービスレベル向上検討会の設立（呉都市圏）

- 局所渋滞対策事業を検討する上で、新たに「呉都市圏サービスレベル向上検討会」を設立します。
- 本会議では、サービスレベルを評価する区間及びサービスレベルを設定した後に、要因分析を実施し、局所対策（案）を決定します。

■ サービスレベル向上検討会の流れ



■ 会員（案）

- ・ 広島国道事務所
- ・ 広島県
- ・ 呉市
- ・ 広島県警察
- ・ 有識者

■ サービスレベル向上検討会の進め方（イメージ）

